

第二十六回帝國議會
衆議院

關稅定率法改正法律案委員會會議錄(速記)第六回

會議

明治四十三年二月十七日午前十時四十三分開議

出席委員左ノ如シ

野田 卯太郎君	紫垣 一雄君	淺羽 靖君
石田 孝吉君	千早 正次郎君	綾部 惣兵衛君
木村 良君	片岡 直溫君	藤井 善助君
村松 恆一郎君	早速 整爾君	小川 平吉君
大久保弁太郎君	水間 此農夫君	太田 清藏君
武藤 金吉君	石橋 爲之助君	森田 勇次郎君
高橋 光威君	山本 悌二郎君	築山 和一君
鹿島 秀磨君	秋岡 義一君	千田 軍之助君
山田 又七君	井上 角五郎君	長島 繁太郎君
箕浦 勝人君	村上 先君	川真田德三郎君
齋田 土三郎君		

出席政府委員左ノ如シ

外務省通商局長 萩原 守一君
大藏省關稅局長 櫻井鐵太郎君

大藏書記官 野中 清君
農商務省商務局長 大久保利武君

農商務省農務局長 下岡 忠治君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大藏技師 矢部規矩治君
大藏技師 阪口武之助君

大藏技師 早川 繁雄君
農商務技師 伊藤 悌藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法改正法律案

○委員長(野田卯太郎君) 開會致シマス、第三類全部モ 議題ニ付シマス、ドウゾ政府委員モ簡單ニ明瞭ニ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 承知致シマシタ、第三類ハ 飲食物及煙草デアリマシテ、此類別ハ現行ノ對シテ變テ居リマセヌ、ソコデ此三類ノ中ニ網羅シタル品物ハ、御承知ノ通り何レモ直接消費スル品物ガ多イデアリマス、砂糖ト云ヒ、酒ト云ヒ、菓子ト云ヒ、何レモ飲食スル物ニナツテ居リマス、デ稅率ノ編成ヲシマス時ニハ各種ノ品物ニ付テ稅率ノ高低ヲ付ケルノニデス、原料品ト云フヤウナ物ハ稅ヲ輕クシ、ソレニ高低ヲ加ヘルニ從テ漸々重ク、サウシテ其品物ガ直接消費ニナルト云フ物ニ向ッテハデス、消費稅ノ趣意カラシテ自然此部類ノ如キハ稅ガ重クシテアリマス、一概ニ申上ケルコトハ出來マセヌガ、砂糖ニ關係ヲ以テ居ル飲食物ハ、砂糖ノ稅率カラ割出シテ權衡ヲ取ツタ積リデアリマス、此中デ特ニ申上ケルノハ砂糖デアリマスガ、砂糖ノコトハ前回ニモ大要申上ケマシタカラ別ニ申上ケマセヌ、其他酒デアリマスガ、酒ノ中葡萄酒ノコトデアリマス、葡萄酒ハ

此代價表ニ依ッテ御覽ニナリマス、現行ノ國定稅率ニ比シテ下ゲデアリマス、是ハコ、ラノ程度ヲ適當ト認メテ斯様ニ致シマシタ、ソレカラ煙草——煙草ガ又増シテ居リマス、是ハ申スマデモナク事實品ノ關係デアリマスガ、今日政府ノ專賣ニ定メテ居ル專賣率ノ權衡ヲ取ツテ斯様ニ定メテ次第デアリマス、大體先ツ此位ニ申上ケテ置キマシテ、諸君ノ御質問ニ對シテ更ニ詳細ニ申上ケヤウト思ヒマス

○木村良君 私ハ此砂糖ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、保護ノ精神ガ何處ニアルカト云フコトヲ過日來尋ネテ居リマシタガ、始メテ此項目ニ於テ見ルコトヲ得マシタガ、自分ハ此方ノ精神ヲ知ルコトヲ得タコトヲ悅ビマス同時ニ、又此項目ニ現ハレタト云フコトニ付テ多少ノ疑念ヲ懷キマシタノデアリマス、現實ニ政府委員ハ第一類ノ中デ綿羊、山羊及豚、家禽ト云フヤウナモノニ付キマシテハ、權衡ヲ得セシムルガメニ寧ロ低イ方ニ下ゲテ行タト、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、此砂糖ニ付テハ非常ニ廉イモノモアツタニ拘ラズ、飛離レテ高クセラレタ理由ハ何處ニアルノデアリカ、ソレカラ先日來私等ノ質問致シマシタ趣意ハ、成ルベク小生産業者デ而モ多數ノ生産業ニ關係ノアリマシヤウナ者ニハ、保護ノ精神ヲ加ヘラル、ト云フコトヲ希望ヲ持ッテ居リマシタノニ、ソレニ向ッテ現稅率——定率ヲ課セラレテ居ルニ拘ラズ、砂糖ノ如キ少數デ而モ大資本家ノ經營スル業務ニ向ッテハ特ニ保護ノ精神ヲ現ハシ突飛ナル——突飛ト云ヘバ語弊ガアルカ知レマセヌガ、隨分高率ヲ課セラレタル理由ハハドノ點ニアルノデアリカ、頗ル疑ハザルヲ得ナイ次第デアツテ、是ハ私ノ一人ノ疑ハナイノデアリマス、此點ニ向ッテハ詳細ノ御説明ヲ下サレタイノデアリマス、ソレカラモウ一ツ、此ノ如キ必要アルト致スニ拘ラズ、他ノ今申シマスル多數デ而モ少資本タル生産會社ノ經營スル農產物ニ向ッテハ何故ニ高率ヲ課サナンダノデアリカ、此鈞合ヲ失フテ居ルヤウナ點ニ付テ政府ノ所見ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 砂糖ノ關稅率ヲ今回ノ如クニ改正ヲ致シマス趣意ハ、昨日モ概要申上ケマシタカラ繰返シテ申上ケマセヌガ、今日マデハ精製糖ニ付テハ外國トノ競爭ガ實行サレテ居リマシテ、ソレガタメニ戻稅ヲ課スルトカ、イロ／＼ナ手數ナコトヲヤツテ居マス、改正ノ後ニ至リマシテハ、粗糖ト精糖トノ間ノ權衡モ取ルコトガ出來ル時期ガ參リマス、ソコデ今ノドノ位ニ稅率ヲ定メマシタラ宜シイカト云フコトハ深ク研究ヲ致シマシテ、保護ト云フコトニノミ著目致シマスレバ、一方ニ於テハ砂糖ノ價ガ非常ニ上ル、砂糖ノ價ガ急ニ上ルコト云フコトハ、是亦消費ノ側カラ見テ考ヘナケレバナラヌコトデアルト云フコト、双方考ヘマシテ五割、六割ガ適當デアラウト云フコトニ歸著致シマシタ、デ此五割、六割ト云フノガ頗ル多キ過グルト云フ御感ジヲ御持チニナルヤウニ御述ベデアリマシタガ、此標準ヲ極メマシタノハ、ツマリ臺灣ノ竝ニ内地ノ製糖業ノ今日ノ實際カラ内地ノ製糖業ヲ成立タシテ行キマスニハ、外國糖ニ對シテ此位ノ稅ヲ掛ケナケレバ内地ノ發達ハ困難デアルト云フ、斯ウ云フコトデアツタノデアリマス、ソコデ主ナル砂糖ノ產地ハ勿論臺灣デアリマス、臺灣ニ於キマシテハ新式ノ製糖機械ヲ据ヘテ、著々製糖事業ヲヤツテ

居リマス、又臺灣ノミデナク、沖繩、大島ノ如キモ是亦相當ナル產額ヲ出シテ居リマス、
此地方ニモ亦政府ハ製糖ノ改良ノコトヲ勸業上カラ保護シテ居ルコトハ御承
知ノ通りデアリマス、左様ナ有様デアリマスルガ、臺灣ノ製糖事業モマダ日ガ淺イノデ、
從テ製糖ノ技術ガナカク、外國ニハ及バナイノデス、其上ニ砂糖ノ產額ヲ殖ヤサウト
致シマスニハ、甘藷ノ栽培カラ掛ラナケレバナラス、甘藷ノ栽培ニハ苗ヲ改良スルコトカ
ラ、肥料ヲ改良スルコトカラ、ナカク、手數ガ掛ルノデアリマス、サウシテ出來タトコロノ
甘藷ヲ搾テ砂糖ヲ製造スルノデアリマスガ、其砂糖ノ製造ニ至ッテモ、外國ノ砂糖ノ產
地ニ比ベマスルトマダ、技術ガ十分ニ熟達シナイノデアリマス、一例ヲ申上ゲマス
ト云フト、臺灣ノ砂糖ハ御承知ノ通りニ一種特別ノ色ガ附テ居リマス、其色ハ瓜哇ア
タリノ砂糖ノ色ト一種變テ居ル、茶褐色デハナイ、青イヤウナ色ヲシテ居リマス、是等
ガ何カラ來ルノカ、マダ十分研究ガ付テ居ラヌト云フコトヲ聞イテ居リマス、是等ハマダ
技術ガ十分ニ研究サレテ居ラナイト云フ一ツノ例ニ過ギマセヌノデゴザイマスガ、免ニ角今
日ノ狀況デハ外國ノモノニ對シテ裸デ競争スルコト云フ場合ニ立至ッテ居リマセヌノデス、
ソコデ其點ニ對シテハ相當ノ國稅ヲ補助致シテヤリマセヌト、折角ヤリ掛ッテ參ッテ臺灣
ノ糖業ナリ、又内地ノ是マデノ製糖業モ、ツマリ外國ノ砂糖ニ壓倒サレルト云フ虞ガア
リマス、ソコデ外國ノ製造ノ費用ト、内地ノ生産ノ有様ト彼是比較致シマシテ、外國ノ
砂糖ニ是デケノ稅ヲ掛ケテ内地ト鈞合ヲ取ラウト、斯ウ云フコトニ致シタノデゴザイマス、
他ノ農產物ニ對シテ一割五分乃至二割ノ稅率ヲ定メタト云フコトニ付テハ前回度々繰
返シテ申上ゲタ通りデアリマス、大體是デケ御答シテ置キマス

○木村良君 唯今保護ノ必要ト云フ御說明デアリマスガ、私ハ決シテ保護ガ惡レイト云
フコトヲ御尋ネシタノデハナイノデアリマス、砂糖ニ付テハ苗ノ買入カラ、種類ノ改良カラ、
總テ相當ノ必要ナルコトヲ御説キニナリマシテ、而シテ關稅政策ニ依ッテ保護シヤウト云
フ位ニ立派ナ——私ヲシテ謂ハシムレバ——御考ノアル方ガ、何故ニ他ノ農產物ニ付テ
同様に御趣意ヲ御執リニナラナイノデアルカ、ツマリ外ノ農產物ニ付テハ、ソレハ生産業
上ノ獎勵ハ農商務省ナドガ獎勵ヲスルダラウト云フコトニ任シテ置キナガラ、特ニ砂糖ニ
付テハ關稅政策ヲ以テシナケレバ是ヲ保護獎勵、助長セシムルコト能ハザルノデアルカ、
是ガ一ツ、此砂糖ノ關稅ノ稅率ニナリマシタ結果ハ現ニ半バ以上ハ輸入品デアラウト存
ジテ居リマス、其二億幾千万斤ノ輸入デアリマス以上ハ、消費者ニ對シテ非常ニ高價ナ
ル砂糖ヲ甜メサセナケレバナラヌト云フコトデアッテ、隨ッテ利益ヲ受クル者ハ極ク少數ノ
然モ大資本家デアルトコロノ人間ニ其利益ヲ受ケシメテモ、尙關稅主義ヲ以テ保護シナ
ケレバナラヌト信ゼラレタ理由ハドウデアルカ、此二點ニ付テ精細ナル說明ヲ請ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 尙御答ハ致シマス、砂糖以外ノ農產物、米其他ノモ
ノニ付テモ、關稅ノ政策ヲハリ取ッテ居ルノデアリマス、關稅ノ政策ヲ取ッテ此處ニ一割五
步、乃至二割、或物ハ三割ト云フ稅ヲ課シテ居ルノデアリマス、決シテ砂糖ノミヲ見テ他
ノ農產物ヲ見ナイコトハナイト云フコトヲ御承知置キヲ願ヒマス、且砂糖ハ大資本家ノヤ
テ居ル仕事デアルカラ、ソレノミヲ保護スルコト云フコトニ御覽ノヤウデアリマスガ、政府ノ見
ルトコロハ決シテ資本ノ大小ニ依ッテ區別ハシテ居ラヌ積リデアリマス
○委員長(野田卯太郎君) 外ニ質問ハアリマセヌカ

○築山和一君 是ハ昨日モ御質問ガアリマシタガ、此畜產法ノコトニ付キマシテ、吾々
大ニ牛肉ノ改正案ニ付テハ政府ト意見ヲ異ニシテ居ル者デアリマス、在來ハ二割トシテアッ
タモノガ此處ニ一割トナッテ居リマス、之ヲ以テ見マスレバ今日濠洲カラ「レフリザレエ
ター」デ大ニ日本ニ輸入ヲシツ、アリマスガ、是等ニ付テハ將來何等ノ影響ヲ及ボサザル
モノト看做シテ此ノ如ク下ゲタモノデアリマスガ、ソレカラ羊肉ノ方デアリマスガ、是ハ昨日
ノ御說明ニモ日本ニハ餘リ適セヌヤウニ、又此羊牧場ニハ適當シナイヤウニ承ッテ居リ
マス、之ヲ三割ニシテ、此生産ノ目的アル牛肉ヲ殊更ニ之ヲ此ニ下ケタ理由ヲ承リタイ、
サウシテ、濠洲カラ來ル冷藏庫ノ牛肉ハ如何ナル現況ヲ以テ入リツ、アルカ、又凡ソノ
數量ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 生鮮ナル牛肉、三割ヲ二割ニ引下ゲマシタ理由ハ先
回モ簡單ニ申上ゲマシタガ、ツマリ牛肉ハ各種ノ肉ノ中デ食料品トシテ今日デハ、廣ク用
井ラレテ居ルト云フ點ヲ見マシテ、牛肉以外ノ羊肉トカ、其他ノ肉ト少シク差別ヲ付ケルガ
宜カラウ、牛肉ハ今日デハ敢テ贅澤品デナイ、必要品デアッテ、廣ク段々用井來ル肉デア
ルカラ、此肉ハ少シク他ノモノヨリ廉イ方が宜カラウ、羊肉ナドハマダ餘リ用ユルモノガナイ
ノデアリマス、物好ノ人が多少用ユル位ノ話デ、ソコデ段々外國カラ輸入ト云フ御説デア
リマスガ、其牛肉ノ入ッタルハ四十一年ニ二十三萬五千斤、其價格ハ四萬四千圓バカ
リデアリマス、多ク入リマスノハ御問ノ通り濠洲ノ冷藏肉等デアリマス、又之ヲ二割ニシ
タメニ大ニ畜產ノ發達ニ妨ケヲナスデハナイカト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ昨日モ種
種御問ニ御答シマシタ通り、サウエライニ是依ッテ畜產ノ妨害トナルモノデハナカラウ、斯
ウ云フ見込ヲ著ケマシテ茲ニ牛肉ニ付テ現行法ヨリ少シク稅率ヲ下ゲルト云フコトニ致
シタノデアリマス

○綾部惣兵衛君 政府委員ニチヨット伺ヒマスガ、此葡萄酒ト云フ中ニ近來機那鐵
葡萄酒ト云フモノガ大分輸入サレテ居リマスガ、ソレハ何ノ方ニ御編入ニナッテ居リマ
スカ

○大藏技師(矢部規矩治君) 唯今御問ノ機那鐵葡萄酒ハ、此改正案ニ依リマス
葡萄酒ノ項デ輸入ノ方ニ入リマス

○綾部惣兵衛君 ソレハソレデ宜シ、尙伺ヒマスガ、葡萄酒ノ中ニ機那鐵葡萄酒ト
云フノデ、例ヘバ「セラバルズ」機那鐵葡萄酒ノ如キハソレ、効能ヲ付ケテ、サウシテ販
賣シテ居ルモノデ、一般葡萄酒トハ違フヤウニ思フノデアリマス、ソレデ此藥品ノ方ヲ見
テモ其方ニモ無イガ、實ハ何處ニ入ルノカ疑ガアルノデス、併シソレハ議論ニナルカラソレ
以上ハ申シマセヌガ、是等ハ私ハ普通ノ酒ト認メナイ、此機那鐵葡萄酒ノ如キハ藥品
ノ方ニ入ルノガ至當ト斯ウ考ヘマスガ、當局者ノ御考ハドウデゴザイマス

○大藏技師(矢部規矩治君) 葡萄酒ト云フノハ其範圍ガ餘程廣イノデ、限界ガ明カ
デナイノデスガ、今回ノ改正案ニ付キマシテハ醃味トシテ居ルモノヲハリ是ニ無理ニ入ル
ル譯デアリマセヌガ、課稅上議論ノ起ルコトヲ避ケマス積リテ、御承知ノ如ク「ポートシ
エリ」「ヴェルゼット」「マデーラ」「サルサラ」「サンラファエル」等ヲ含ムト云フコトヲ書キマシ
タノデ、疑ノ起ルモノハ此中ニ入ルコトニ致シテ居ルノデ、今ノ御説ノモノ、如キモヤハリ葡
萄酒ト云フ範圍ニ入ル積リテ出來テ居リマス、若シ之ヲ別ケルコトニナルト、葡萄酒ノ中

ニ少シク砂糖ヲ加ヘレバドウスルカ機ヲ加ヘレバドウスルカト、段々進シテ極端ニナレバナ
ル程或ル點ニ於テ之ヲ別ケルニ困難デアリマスカラ、改正案ニ於テハ明カニソレハ葡萄酒
ニ入ル、斯ウ云フ風ニ出來テ居リマス

○綾部惣兵衛君 モウ一ツ伺フ置キマス、ドウモ唯機那鐵葡萄酒ハチヨット未ダ御
分リニナラヌヤデアリマス、テ毎度三共商會ヲ引合ニ出スヤウデアリマスガ、三共商會
テ販賣シテ居ル「セラバルズ」氏機那鐵葡萄酒ナドハ、彼レハ單純ナル葡萄酒ト認ムベキ
性質ノモノデナイト私ハ思ヒマス、ソレデアノ種類ノモノガ未ダ澤山アル故ニ私ハ茲デ確メ
テ置キタイト思フデアリマス

○大藏技師(矢部規矩治君) 種類ガイロ／＼ゴザイマスレバ、物質ヤ何ニカラ確メ
ナケレバ分リマセヌガ、大體ニ於テ葡萄酒ト認メラル、即チ葡萄酒ニ若干ノ工ヲ加ヘタ
モノデ葡萄酒ト認メラル、モノハ此ニ入リマス積リデアリマス

○石橋爲之助君 此五十一號ノ酢ノコトデスガ、酢ハ現行率四割五分デアル、之ヲ
四割ニ減シマス其理由ヲ伺ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 酢ノ稅率四割五分デアッタモノヲ四割ト致シマス
ハ、一體此中ニアリマス四割五分ノ類ノモノハ食料品デアルガ少シ高過ギルヤウニ見エ
ル、三十九ノ「マスタート」三十八ノ「カリ」斯ウ云フヤウナモノモヤハリ食卓用ノ品物デ
アリマシテ、特ニ之ヲ四割五分ト云フコトニ高メルコトハ宜クナイデアラウト云フ理由デア
リマシテ、サウシテ四割ト致シマス併シ之ニ但書ガ付テ居リマスカラ、醋酸ノ分量デ増
減ヲ致シマスルコトハ申スマデモゴザイマセヌ

○石橋爲之助君 酢ハ我國ニ於テ從來カラ盛ニ製造シテ居ルコロノモノデ、近來
醋酸ノ使用ニ依テ販路ヲ縮メラレテ、此儘ニシテ置クト或ハモウ全滅スルカモ知レヌト
云フヤウナ傾向ヲ持テ居ル、故ニ其本邦在來ノ酢ヲ保護スルト云フ意味ハ少シモ參酌
セラレナカッタデアリマス、外ノモノトノ比較上四割五分ガ四割ニ、何レモ減シタカラ、
是モ減シタト云フ、サウ云フ輕イ意味デ、本邦ノ食酢ト云フモノヲ保護スル意味ハ少シ
モ其中ニ御加ヘニナラナカッタデアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 石橋君ノ御尋ニ御答致シマス、日本ノ在來ノ酢ガ醋
酸ノ混成酒ノタメニ大ニ競争ヲ受ケテ居ルト云フコトハ御問ノ通りデアリマス、從來外
國カラ食酢トシテ入ッテ參リマシタモノハ一體分量ガ少ナイノデアリマス、西洋料理ノ卓
上ニ使フ位ナモノガ入ルノデアリマス、醋酸ノ日本ノ酢トノ關係ハ是ハ考ヘテ居リマス、
此所ニアリマス食酢ト申スノハ、至ッテ分量ノ少ナイ食卓用品位ガ入ルノデアリマスカラ、
大ナル影響ハナイト考ヘテ居リマス

○石橋爲之助君 第五百五十四號ノ醋酸ノ點ニ至ッテ尙詳シク御説明ヲ請ヒタイ積
リデアリマスガ、今ノ食酢ガ極ク少量デアルト云フ所以ハ御分リニナッテ居リマセウカ、醋
酸ガ輸入サレカラ此方ガ少ナイノデ、醋酸ニ水ヲ混ゼテ拵ヘルモノダガラ、食酢トシテ入ル
モノハ分量ガ減ッテ居ルト云フ、其事實ハ御認メニナッテ居リマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此所ニアリマス食酢トシテ入リマスノハ、四十一年ニ入
リマシタ分量ガ一万六千「リットル」、價格ガ五千七百六十四圓ト云フ位ナモノニ止ッテ
居リマス

○石橋爲之助君 其少ナイ理由ハ分ッテ居リマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 少ナイ理由ハ、食酢トシテ來マスノハ寧ロドチラカト申
シタラ、外國ノ或ル地方デ出來ル特有ノ酢ト云フモノガ卓子用ニ適當デアルト云フヤウ
ナコトデ入ルモノデアラウカト思ヒマス、普通ノ酢ト云フヤウナモノハ是ハ日本ノ在來ノ酢
デモ間ニ合ヒマス、又醋酸混成デ入ッテ居ルモノモアラウト思ヒマス、此所ニ現ハレテ居リ
マス分ハ食卓用位ニ止マル少數ナモノト考ヘテ居リマス

○鹽田土三郎君 葡萄酒ニ付テチヨット御尋ネ致シマス、葡萄酒ノ稅率ハ酒精含有
量ニ依ッテ定メルコトニナッテ居リマスガ、葡萄酒ノ品質ノ良シ惡シハ酒精含有量ノ多少
ニ關係ガゴザイマセヌ、良イ葡萄酒ニナルト寧ロ酒精ガ少ナイ、然ルニ此表デ見ルト、酒精
ノ含有量ニ依リマシテ稅率ヲ定メラレト云フコトデアリマス、此事ヲ御尋ネ致シマス

○大藏技師(矢部規矩治君) 御答ヘ致シマスガ、御説ノ如ク葡萄酒ノ品位ト云フ
モノハ酒精ノ多少ニ依ッテ比例ハシテ居リマセヌ、併ナガラ葡萄酒ノ品位ヲ見分ケルニ非
常ニ困難デアリマスニ依リマシテ、今回ノ改正案ニ於キマシテハ、區分ヲ明瞭ナラシムル
タメニ酒精ノ度數ニ依ッテ掛ケマシタ、此例ハ我國ハカリデナイ、外國ニモゴザイマス、此分
類表ニ依リマスル、第一ノ「鐵入」ト云フノハ上等ナモノガ入リマス、ソレカラ第二ノ「其
ノ他」ハ重ニ「鐵入」デアリマスガ、此方ニハ下等ナモノガ入リマス、ソレデ「鐵入」ノ方ハ如何ニシ
テ區分スルカト云フト、十四ヲ超エタモノト超エナイモノニ分ケル、超エナイ方ハドウ云フモ
ノカト云フト、大體ニ於テ天然ニ成立ッタモノデ酒精ノ少ナイモノ、ソレガ「イ」ニ入リマス、ソ
レカラシテ普通ノ葡萄酒ニ砂糖ヲ加ヘマシテ加工シタモノハ「ロ」ニ入リマス、ソレカラシテ
乙ノ「其ノ他」ト云フノハ十四ヲ超エテ居リマスモノデアリマシテ、天然ノ葡萄酒ニ酒精ヲ
加ヘタルモノニナリマス、斯ウ云フ上デ等差ヲ分ケテアリマスガ、大體ニ於テ豫メ品位ガ
分類サレテ居リマス、一口ニ申シマスル「二其ノ他」ヲ甲ノ「イ」ハ「鐵入」ノ天然ノ葡萄酒
「ロ」ハ天然ノ葡萄酒ニ砂糖ヲ加ヘタ甘味葡萄酒、乙ノ「其ノ他」ハ天然ノ葡萄酒ニ
精又ハ砂糖ヲ加ヘテ出來マシタ「ポート」「シエリー」ノ如キモノガ、此所ニ入ル、品位ガ
自ラ物ニ依ッテ分レテ行クト云フ風ニナッテ居リマス

○綾部惣兵衛君 唯今ノ政府委員ノ御説明デスト「ロ」ト云フモノ、中ニハ葡萄酒ニ
砂糖ヲ混用シタモノ、又乙ノ「其ノ他」モサウ云フヤウナ砂糖ヲ含ム、ツマリ最上等ノ葡
萄酒デナイト云フ意味ノ御答デアリマス、ソレカラ「鐵入」ノモノハ天然ノ上等葡萄酒デア
ル、斯ウ御説明デアル、今ノ説明ハサウ云フ意味デアリマスガ、鐵入ノモノハ天然ノ上等
ノ葡萄酒デアル、斯ウ云フ意味ノ御説明デアリマスガ、所ガ先刻本員ガ機那鐵葡萄酒
ノ質問ヲシタイトキニ鐵入ノ方ニ屬スル機那鐵葡萄酒ハ砂糖ガ入ッテ、機那ガ入ッテ、
鐵ガ入ッテ居ル、是ハ人造葡萄酒デ天然葡萄酒デナイト本員ハ認メテ居ル、ソレガ鐵入ニ
入ッテ居ルト云フコトハ少シ可笑シナル、矛盾シテ居ル

○大藏技師(矢部規矩治君) 此鐵入ト云ヒマスルノハ天然ト加工シタルトヲ問ハ
ズ鐵入ハ總テ此所ニゴザイマスノデ、貿易上ノ何ヲ御覽ニナッテモ御分リデゴザイマスガ、
大體ニ於テ平均價格ガ高クナッテ居リマス、偶、此中ニ下等ナモノガ包合サレルコトハ餘
儀ナイコト、考ヘル

○千早正次郎君 私ハ「コンデンスミルク」ニ付テ御尋ネシタウゴザイマス、此「コンデンスミ

ルクハ今日二百萬カラ輸入ニナッテ居リマスガ、多クハ小兒ノ哺育料ニ用井ラレル、然ルニ協定稅率ノ五分カラ唯今八倍ノ四割ニ上ゲルト云フノハ——益砂糖ノ戻稅ガ掛リマシテ内地ニ於テ協定稅率ノ下ニ大ニ發達シテ居リマス、然ルニ之ヲ四割ニ上ゲマシタノハ内地ノ產出ノタメニ上ゲタカ、消費稅ノ見込デ上ゲタカ、餘リ急激ノ變化ガアルト、小兒ノ哺育上非常ナ慘害ヲ來シハシマイカト思フ、其邊ハドウ云フ目的デ御上ゲニナリマシタカ伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「コンデンスミルク」ノ御問デアリマスガ、今日ハ之ニ五歩見當ノ協定稅率ガ行ハレテ居リマス、ソレデ内地ノ「コンデンスミルク」製造ニ付テハ砂糖ノ消費稅ヲ戻シテヤッテ居リマスノハ御問ノ通りデアリマス、所デ之ヲ四割ニ増スニ付テハ唯今御質問ノヤウナ方面カライロノ研究ヲシタノデアリマス「コンデンスミルク」ハ哺乳乳ノタメニ必要ナルモノデアルト考ヘマス同時ニ、此「コンデンスミルク」ニハ相當ナ稅ヲ掛ケテ置キマス云フト、即チ内地デ「コンデンスミルク」ノ製造ガ進リ易クナル、乳牛ノ蕃殖ト云フコトモ相當ニ出來ル、斯ウ云フ兩方面カラ見マシテ茲ニ四割ト云フ程度ニ極メマシタ、今日内地ニ出來マス「コンデンスミルク」モ大分アリマスガ、マダ今日ノトコロデハ大分多ク外國カラ入ッテ參リマス、是ハ今日協定ノ廉價稅率ガ行ハレテ居リマスカラ斯ウ云フ形ニナッテ居リマス、又「コンデンスミルク」ハ内地產ノ物ヲ分析シタ表モアリマス、内地產モ相當ナルモノガ今日出來テ居ル、且此「コンデンスミルク」ノ目方ノ稍半分位マデハ砂糖ガ入ッテ居リマスカラ、砂糖稅ノ方カラモ考ヘテ付ケナケレバナリマセヌ、砂糖ノ代用トハナリマセヌケレドモ、成ル程度マデ砂糖ノ代用ニナリマスカラソレ等ノ權衡ヲ見マシテ茲ニ四割ト、斯ウ云フコトニ定メタ次第デアリマス

○早速整爾君 私モチヨット御尋ヲ致シマスガ、此飲食物ノ稅率ガ總テ割合ガ高クナッテ居リマスガ、能ク私共ニ解スルコトガ出來ナイデアリマス、勿論内地ノ生産ヲ保護スルト云フ上カラ多少ノ高率ヲ課スルト云フコトハ已マ得ナイ品モアルデアリマスガ、先ヅ此蔬菜ニ付テ御尋ヲシタイデアリマスガ、此輸入セラル、蔬菜ハ主トシテ内地ノ生産ニ俟ツコトノ出來ナイモノガ主ニ輸入セラレテ居ルヤウニ了解シテ居リマス、サウスルト此蔬菜ノ稅率ガ餘リ高イト云フコトハ、必シモ内地ノ生産ヲ保護スルト云フ必要カラ起ッタモノデアナイヤウニ思ハレマス、外國カラ入ル蔬菜ハ總テ内地ノ生産ニ適シナイヤウナモノガ入ッテ來ルト思フテ居リマス、近來蔬菜ノ輸入ナドガ多少減ズル傾キガアルト私ハ解シテ居ルデアリマスガ、ソレデモ尙此ノ如キ高價稅率ヲ課スル必要ガアルカ、殊ニ蔬菜ハ主トシテ外人ナドノ需用スルモノニ係ッテ、殆ド内地ノ蔬菜トハ性質ヲ異ニシテ居ルデアリマスカラシテ、寧ロ是等ハ多少シ低減シテモ差支ナカラウト、斯ウ云フ感シガ起ルデアリマスガ、尙此ノ如キ法律ヲ維持シテ行カナケレバナラヌト云フ必要ヲ御認メニナッテ居ルデアリマスルカ、其點ヲ伺ヒテ見タイデアリマス、ソレカラヤハリ同シ論法デ此三十四ノ咖啡デアリマスガ、是モ大分稅率ガ高イヤウデアル、私ノ思フトコロハ是等ノ原料モ日本内地ニ於テハ十分ニ其產出ヲ見ルコトガ出來ナイ品物デアッテ、主トシテ之ヲ海外ニ仰ガナケレバナラヌモノデアルカノ如ク考ヘル、是等ハドウ云フ點カラ斯樣ニ高率ヲ課セラレテ居ルデアルカ、私ハ之ヲ御尋ネ致シタイデアリマス、ソレカラ葡萄酒ノコトニ付テ更ニ私ハ御尋ネヲ致シタイ、概シテ外國カラ輸入セララル、葡萄酒ト云フモノ、之ニ對シテ日本ニ

於テ製造スルトコロノ葡萄酒ガ外國カラ入ッテ來ル葡萄酒ト競争スル力ガアルカ否ヤ、私共ノ信ジテ居ルトコロニ依ルト海外カラ輸入スルトコロノ葡萄酒ト其品質ガ精良デアルニモ拘ラズ、免ニ角マダ今日ニ於テハ日本ノ内地ニ於テ海外ノ品ニ匹敵スルヤウナ品物ヲ製造スルコトガ容易ニ出來得ナイコトノヤウニ考ヘテ居ルデアリマス、然ルニ葡萄酒ノ今回改正ノ稅率ヲ見マシテモ現在ノ協定稅率ヨリカ餘程此稅率ヲ高クセラレテ居ル、是ハ即チ輸入ノ葡萄酒ガ日本ニ入ッテ來ルヲ殆ド防ゲルコトニナリハセヌカト云フヤウニ私ハ高率ニ考ヘル、或點迄ハ此方ハナイカモ知レマセヌガ、餘リニ現行ノ協定稅率ニ對シテ高キニ失シテハ居ナイカト思フデアリマス、此點ニ付テ御尋ヲ致シマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 飲食物ノ稅ガ高過ギルヤウニ見エルト云フ御問デアリマスガ、是ハ先刻申上ゲタ通り此三類ニ入リマスモノハ丁度消費ニ供スルモノガ主トナッテ居リマス、ソコデ斯ウ云フ品物ヲ消費スル場合ニ於テハ相當ノ稅ヲ掛ケルノガ適當デアラウ、收入主義ノ方カラ見マシテモ且外國カラ——唯今例ニ御採リニナリマシタ蔬菜ノ如キモノヲ用井ルト云フヤウナコトハ、決シテソレヲ贅澤トハ私ハ申シマセヌガ、是非ソレヲ用井ナケレバ生活上ナラヌト云フ程ノモノデアナイト思フ、寧ロ斯ウ云フ品物ハ珍シイモノダ、外國ノモノヲ一ツ用井テ見ヤウト思フ場合ニ多ク消費サレルヤウニ考ヘマスノデ、サウ云フ消費ノ狀態デアラナラバ幾分力賦稅ノ負擔力ハ強クテモ宜シイ、從ッテ割合ニ強イ稅率ヲ課スルノガ相當デアラウト斯ウ云フ風ニ見マシタノデアリマス、蔬菜ノ中生ノ物ハ從價三割デゴザイマス、其他罐詰ノ如キモノハ四割ニナッテ居リマス、其外ニ咖啡ノ御話モ出マシタガ、是亦贅澤品デアリマセヌ、殊ニ外國人ナドニ取ッテハ日常必要品ト申シテモ宜イカモ知レマセヌ、併シ之ヲ全般カラ見マスト所謂是ハ嗜好品デアル斯ウ見テ宜イモノデアリマス、サウ云フ嗜好品ニハ相當ナル稅ヲ掛ケテ宜カラウ、斯ウ云フ考ヲ付ケマシタ、葡萄酒ノコトハ私ヨリ他ノ政府委員ガ詳シウゴザイマスカラ……

○大藏技師(矢部規矩治君) 葡萄酒ノコトニ付テ申シマスガ、葡萄酒ノ製造ト云フコトハ大體ニ於テ葡萄ノ栽培ト云フコトガ眼目ニナッテ居リマス、現今我國ニ於テ葡萄ノ出來マスノハ北海道、青森縣、栃木縣、群馬縣、新潟縣、茨城縣、山梨縣ニ於テ出來マス、此中主モナルモノハ何處デアルカト云ヘバ、山梨、新潟、茨城、此三縣ガ主モナルモノデアリマス、葡萄ノ種類ハ中ニハ在來ノ種類ヲ用井テ釀造シテ居ルノガアル、是等ハ外國ノ種類ト敵對スルコトガ出來ズシテ品位ガ劣テ居リマス、是ハ改良ヲ加ヘナケレバナリマセヌ、又亞米利加種ヲ使ッテ居ルノガアリマスガ、是ハ日本ノ氣候ニ適シテ——或ル程度マデハ日本ノ土地ニ適シテ居リマス、併ナガラ歐羅巴大陸ト比較シテハ葡萄酒トシテハ多少劣テ居リマス、又歐羅巴大陸ノ種類ヲ栽培シテ居リマスガ、是ハ近來ノ栽培ニ掛ッテ居ルデアリマス

○早速整爾君 唯今ノ御答ハ承リマシタガ、私ハ飲食物ノ稅率ガ高イト云フ感シガアルカラ此疑ヲ散ラシタイ、内地ノ生産ヲ保護スル上ニ於テ、例ヘバ茶デアルトカ、砂糖デアルトカ云フモノハ暫ク別問題ト致シテ、蔬菜デアルトカ、咖啡デアルトカ、葡萄酒デアルトカ云フモノ、稅率ガ高キニ失スルコトハドウモ私ハ疑ガ散レヌ、先程櫻井政府委員ガ收入主義ニ依ッテ、ツマリ斯ウ云フ風ノモノハ高價稅率ヲ課シテ相當ノ收入ヲ得ルト云フコトハ當リ前デアルト云フ風ノ陳述デアリマシタガ、例ヘバ蔬菜ノ如キモ稅率ガ高イタメニ

収入が減少シテ來ル、斯ウ云フコトニナレバ折角收入ヲ得ントシテモ其目的ヲ達スルコト
が出來ナイ、其他私ハ葡萄酒ニ付テモ其感ヲ懷ク、本當ノ精良ノ葡萄酒ハ税率が高キ
ガタメ輸入が減少スレバヤハリ收入ノ目的ヲ達スルコトが出來ナイ、葡萄酒ハ現在ノ協
定税率ノ程度アレバマダシモ、今回ノ改正デハ非常ニ高クナリ居リマス、ソレ等ノ點
ニ付テハドウ云フ御考デアリマス、收入ノ目的トシテ輸入が減少スレバ收入ノ目的
ヲ達スルコトが出來ナイと思フ、ソレ等ニ付テ御見込ヲ伺フ置キマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 早速君ニ御答ヲ致シマス、御説ノ如クニ收入ヲ得ント
シテ高イ稅ヲ掛ケテハ收入ヲ失フハ其通りデアリマス、併シ此三類ヲ御覽ニナルト砂糖
酒ハ別デアリマス、現行ヨリハサウ高クハシテアリマセウ、先刻一ノ例ヲ申シマシタ
ガ、四割五分ノモノヲ四割ニシタモノガアル位デアリマス、現行ヨリモ飲食物ニ大ニ高イ
稅ヲ掛ケテ消費稅ヲ取ラウト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセウコトハ是デ御承知ヲ願ヒタ
ス

○淺羽靖君 チョット伺ヒマス、先刻「コンデンスミルク」ノ御問ガアリマシタガ、私ノ調ベ
テ居ルトコロデハ「コンデンスミルク」ハ殆トシテ日本ニ輸入シテ、今ヤ三百万圓以上ニ
ナリツ、アル、其「コンデンスミルク」ハ多クハ西洋ノ製造家ハ道德ガアルヤウニ書物
デハ書イテアリマスガ、實際ヲ見レバ多クハ一番營養分アル牛酪「クリーム」ヲ取ツテシマッ
テ猫ヤ豚ニ嘗メサセテ後トノ粕ヲ混合シテ日本ニ持ッテ來ヨル、日本人間ガ三百万圓
モ拂ツテ、是ハ子供ノ營養分ニ大切ナモノダナド、云ツテ其粕ヲ嘗メサセルカラ、皆人類
ガ青イ顔ヲデシマフ、日本人ハ食物ノ研究ハチットモシナイ、政府ハ此「コンデンスミルク」
ト云フ大切ナモノニ對シテ、此改正稅率デ果シテ斯ウ云フ惡ルイモノヲ防イデ精良ナル
「コンデンスミルク」ヲ我國民ニ供給スルト云フ目的ニ於テ、是デ往ケルト云フ見込デア
ルヤ否ヤト云フコトヲ伺フ置キタイ、其次ハ牛酪デアル、牛酪ノ如キモノカノ輸入ハ大
キイ、是モ今日ノ改正稅率デ價造シタモノヲ防ギ、善良ナル牛酪ヲ供給スルコトが
來ルト云フ御見込デアルヤ否ヤト云フコトヲ伺フ置キタイ、其次ハ農商務省ハ豚ヲ
盛ニ飼ハナケレバナラヌ、農民ハ豚ハ必要ナモノデアルト云ツテ獎勵ヲシタコロガ、ソレガ
タメニ農民ハ却ツテ破産ヲシテ居ル、豚ヲ盛ニ飼ヘバ農家ハ破産スル、政府ガ果シテ豚
ヲ獎勵ナサルナラバ「ハム」「ベーコン」ノ製造ヲ盛ニシナケレバ決シテ豚ノ獎勵ノ目的
ヲ達スルコトが出來ナイ、私ハ此豚ノ獎勵ト云フコトが出マシタガ之ニ應ジナイ所以ハ、
豚ヲ飼ヘバ農家ハ破産スルカラデアル、此「ハム」「ベーコン」ノ製造ヲ盛ニスレバ豚ハ自
然ニ發達スル、然ルニ政府ハ此改正稅率ニ於テ果シテ此稅率ヲ以テ豚ガ農商務省ノ
方針通り盛ニ行クヤ否ヤ私ハ行クマイト思フガ、政府ハ是デ必ズヤ豚ト云フモノ
ハ盛ニシテ甘イモノガ日本ニ出來テ、日本ハ食物改良ト共ニ生産ノ發達が出來ルト
云フ見込デアルカ、私ハ甚ダ懸念ニ思フデアルガ此三點ヲ伺ヒタイ、最後ニ此「アルコー
ル」ニ付テ伺フ置キタイガ、現今日本ニ輸入スルトコロノ「アルコール」ハ、何レノ國ガ
重モデアリマス、ソレヲチョット御知ラセテ願ヒタイ

○綾部惣兵衛君 私モ「コンデンスミルク」ヲ聞キタイデスガ、唯今淺羽君カラ御質問アリ
マシタガ、私ハ淺羽君トハ少シ違フケドモ、ヤハリ「コンデンスミルク」ノ關係デアルカラ、チ
ョット伺フ置キマス、私ハ此「コンデンスミルク」ト云フモノハ、今日小兒ヲ育アルト云フコ
トニ於テハ最モ有要ナモノデアルト斯様ニ考ヘテ居ル、淺羽君ハ此中カラ「バター」ヲ拔去ッ
タ糟ノヤウナモノデアルカラ、「コンデンスミルク」デハ青イ顔ノ人間ガ出來テシマフト云フヤ
ウナ意味デ、「コンデンスミルク」ト云フモノハ、毫モ効能ノナイヤウナ御話デ私ハソレトハ反
對ノ考デ、恰モ吾々ガ米ヲ毎日食ハナケレバナラヌト同様ニ、此子供ヲ育アルニハドウシテ
モ「コンデンスミルク」ガナケレバナラヌト斯様ナ考ヘテ持ッテ居ル、此コトニ付テノ議論ハ茲
デスル必要ハナイ、此性質ニ付イチャ、又見ヤウガアルカラ私ハ先ヅ左様ニ考ヘル、トコロ
デ此「コンデンスミルク」ガ今日ドノ方面ニ多ク用井ラレカト云フト、子供ヲ育アルタメニ
用井ラレカハ八九分通りデ、先刻政府委員ハ砂糖ノ代用ニモスルコトガアル、斯様ナ御
説明モアツタガ、ソレハ政府委員ノヤウナ尊キ御方ノスルコトデアツテ、重モ此「コンデ
ンスミルク」ハ全ク民間ニ於テ子供ヲ育アルト云フ方ノ目的ニ用井ラル、ノガ最モ高イノ
デアル、殊ニ都會ノ地ニ於テ開ケマシタ處ニ於テハ如何デアリマス、「コンデンスミルク」
ガ砂糖同様ニ用井ラル、ガ多イカモ知レヌガ、廣ク一般ノ社會ニ向テ山間僻地ノ田舎
ノ方ニ行ケバ、ドウシテモ「コンデンスミルク」ニ依ッテ子供ヲ育アルナラヌデ、八九
分ハ「コンデンスミルク」ニ依ッテ子供ヲ育アルガ、今日ノ實情デアル、所デ此「コンデンスミ
ルク」ニ對シテ高キ課稅ヲスルト云フコトハ、恰モ吾々ガ日常食フトコロノ米ニ高キ課稅ヲ
スルト同ジ譯ニナルノデハナイカ、肉「エキス」ニ三割五分、鳥卵ニ三割五分課稅シテ居
ルガ、之ニ較ベルト餘程高キニ失シテ居リハシナイカト云フ考デ、内地ニ於テハ「コンデ
ンスミルク」ト云フモノハ、極ク粗惡ナモノガ出來ルノデ、ドウシテモ今日ノ勢ヒデハ是ハ輸
入ヲシナケレバ、到底需用ヲ充タスコトハ出來ナイト云フ有様デアル、斯様ニ多額ナ輸
入ヲ仰ガナケレバナラヌト云フ「コンデンスミルク」ハ吾々ノ米ヲ用井ルト同ジヤウニ子供ニハ
缺クベカラザルトコロノ是ハ滋養品ト云フヨリモ、寧ロ吾々ガ子供ヲ育テ、行クトコロノ最
モ有用ナ食物デアルニモ拘ラズ、多ク之ニ課稅ヲスルト云フコトハ、私ハ其政府ノ趣意ガ
分ラナイノデ、是ハモウ少シ低クスルト云フ御見込ハナイカ、私ハ質問ヲ併セシテ置
キマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「コンデンスミルク」其他ノ御問デアリマスガ「コンデンスミ
ルク」ハ淺羽君ノ御説ノ如ク、今日デハ未ダ貳百万圓以上輸入シテ居リマス、内地ノ生
産ハ未ダ振テ居リマセウ併シ外國カラ入りマス「コンデンスミルク」ハ皆脂ヲ取ツタモノデ
ナイ、後ニ參考書ヲ差上ケマスガ、外國產ノ「コンデンスミルク」內國產ノモノヲ數字のニ
分析シテ內務省ノ衛生試驗所ノ分析表ガアリマス、之ヲ御覽ニナリマス、皆脫脂シタ
モノデハナイヤウデアリマス、サウ云フ風ニナツテ居リマス、ソコデ此稅率ノ此位ノコトデ、外
國ノモノノ十分拮抗が出來ルカト云フ淺羽君ノ御問デアル、是ハ曩キニモ申シマシタ通
リ、砂糖ノ消費稅ト鈞合ヲ見テサウシテ一方御説ノアリマス通り、此「コンデンスミルク」
ハ哺乳用ニモ必要デアルト云フ側ヲ見マシテ、單ニ砂糖ノ消費稅ノ側カラ見レバ四割ヨ
リモモウ少シ以上デアツテ宜カラウト思ヒマスガ、サウハ出來ヌノデ一方哺乳ト云フ關係ガ
アリマスカ此位ノ程度ニ極メテ譯デ、此位デアレバ相當デアラウト云フ考ヲ持ッテ居
マス「バター」ノ製造「ハム」ノ製造ニ付テハ、私ヨリ農商務省ノ側ノ政府委員ガ御答致シ
マス

○政府委員(下岡忠治君) 「バター」ニ付テハ此現行稅率ノ出來マスル前ハ、大分外國カ

ラ餘計入ツテ、例令ハ三十七年ニハ二十三萬圓、三十八年ニハ二十六萬圓現行ノ稅率ニナリマシテカラハ、即チ四十年ニハ十一萬圓四十二年ニハ十一萬圓位、此稅率ガ出來テカラハ比較的二内地ノ「バタ」ヲ製造ガ餘程發達シテ來マシテ、外國カラ入ルノガ多少減ツテ參ツタノデアリマス、最モ其濠洲「バタ」ノ如キハナカク其向フデハ大仕掛ケニ、而モ生産費ガ甚ダ廉ク出來ルモノデアリマス、餘程日本ノ「バタ」ノ將來ノ製造ト云フ上ニ付テハ一大勁敵アラウト考ヘテ居リマス、段々先日モ申シマシタル通り日本ノ畜産業ノ發達ニ伴フテ其副産ノ事業トシテ「バタ」製造等ノ事業モ大分進シテ來タヤウデ、例ハ北海道アルトカ群馬縣デヤッテ居ルヤウナモノハ、品質モ非常ニ良クナルシ、又價格モ或ル程度マデハ算盤ガ取リニクイデス、ケレドモ大體此位ノ保護ヲ與ヘルト云フコトニスレバ發達ノ見込ガアルト云フ考ヘテ持ッテ居リマス、コレデ十分外國產ヲ全然驅逐シテ内國デスカリ足リルト云フ見込マデ進シテ居ルカト云フト、請合兼ネマスガ、餘リ一方ニ於テ高クスルト云フコトハ消費者ニ對シテ苦痛ヲ與ヘルト云フコトガ多クナリマス、先ア大體此位ノ程度デアラナラバ内地ノ「バタ」ヲ製造業ガ發達スルト同時ニ、消費者ニ於テモサウ大シタ苦痛ヲ與ヘルコトハナイト云フ程度デアリマス、「ハム」ニ付テハ是ハ日本デハ甚ダ少數デアリマシテ、マア鎌倉「ハム」ア、云フモノハ少シノコトハヤッテ居リマス、大ニ製造業ガ進シテ居ルト云フコトハ申サレマセヌカラ農商務省デモ此製造業ヲ大ニ廣メヤウト云フ考ヘテ以チマシテ、現ニ各府縣カラ講習員ヲ集メテ講習ヲシタリ、多少此技術ト云フモノヲ與ヘサス端緒ハ廣メテ來タノデアリマス、是カラ先キ此仕事ハ豚ヲ飼フト云フコトノ廣マルト同時ニドウシテモ廣マッテ行クデアラウ、デ三割ト云フ稅率ハ現在三割ノ稅率デアッテ鎌倉「ハム」アタリハ相當ニヤッテ居リマス、カラ餘リ之ヲ高クスルトニスレバ、前申シタ消費者ニ苦痛ヲ與ヘルコトモ困ルカラ、先ヅ現行率ト云フ位ノ見當ニ往クナラバ先ニハ「バタ」ヲ蕃殖ト同時ニ此事業モ發達シテ往ク見込ガアルデアラウト云フ考ヲ有ッテ居リマス

○淺羽靖君 今ノ「アルコール」ノ方ハドウデス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「アルコール」ハ第六類ニ入ッテ居リマス、チヨット申シテ置キマス、近年段々輸入ガ減ツテシマヒマシテ、四十一年ニハ獨逸カラ一萬六千圓入ッテ居ル譯デアリマス

○村松恆一郎君 私モ「コンデンスミルク」ニ付テ御尋ネラシタイ、先刻來政府委員ノ御答ヘニ依レバ此稅率ヲ四割ニシタト云フコトニ對シテ、小兒哺育ノ點モ亦考慮シテアルト云フ御話デアリマス、私共ノ考カラ見マスレバ現行ノ五分カラ一躍シテ四割ニ引上ゲテ、小兒哺育上ノコトヲ十分考慮シテ居ルトハ見ナイ、此農務局ノ御調ベノ通り現在「コンデンスミルク」ノ日本生産高ハ輸入高ノ百分ノ二六位ノモノデ、其後トハ皆牛乳ニ依ッテ仰イデ居ルノデ、之ヲ若シ一躍四割ニ引上ゲマス、餘程消費者ノ側ニ於テ困難ヲ思ヒマス、現在ノ五分デサハ中以下ノモノデハ之ヲ求ムルニ困難シテ居ル、ソレデ實際ノ有様ハドウカト云ヘバ、前日來質問ニモアッテ通リ山間僻地ニ在ッテハ小兒ノミナラズ、是ガ幼者ニマデ用井テ居ルト云フ位デ、衛生上必要ナルニ拘ラズ之ヲ一躍四割ニ引上ゲルト云フコトハ、全ク消費者ノ側ノ利益ト云フモノハ無視シテ居ルコトニ見

エルトデアリマス、是ハ政府デハ此營業ヲ保護シ、生産者ヲ保護スルタメニ一般ノ消費

者ノ衛生上ノ利害ハ、之ヲ犧牲ニシテモ差支ナイト云フ御見込デアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此事ハ前回ニモ申シマシタル通り、衛生哺育ト云フコトハ無論考ノ中ニ持ッタノデ、唯村松君ノ御意見トシテハ是デハ保護シヤウガ少ナイト云フコトニ結著シヤウト思ヒマス、五分カラ四割ニナルト云フコトハ少シ急激ナ増加トハ思ヒマスガ、「コンデンスミルク」ト他ノ物トノ權衡ヲ一方デハ見ナケレバナリマセヌ、十分其點ハ考慮致シマシタ結果四割ト極メタ次第デゴザイマス

○委員長(野田卯太郎君) 四類ニ移ッテハドウデス、マダ御議論ガアリマス

○森田勇次郎君 チヨット聞イテ置キタイコトガアリマス、段々御質問ト答辯ヲ承ッテ居リマス、ト益々合點ガイカナル事柄ハ、殆ド日本デ造リ得ル品物ハ成ルベク總テノモノヲ輸入品ヲ杜絶シシマッテ、殆ド生産上ノ鎖國主義ヲ關稅ノ上ニ實行シヤウト云フ御考デ御間ニナリ、又御答ノ方モサウ云フ傾テナイカト思ヒマス、唯今「コンデンスミルク」ヤ玉子ヤ肉「エキス」ト云フヤウナ類ニ付テハ質問ガ起ッテ居リマス、之ニ付テ疑ヲ解イテ置キタイト思ヒマス、大體「コンデンスミルク」ヤ或ハ玉子ヤ肉「エキス」ヤ此二類ニ見エヘテ居ル多クノ飲食物ハ、贅澤品——無クテモ宜シイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘニナッテ、内地デ造リ得ルナラバ成ルベク内地デ造ラセヤウ、外國品ハ之ヲ杜絶シヤウト云フ考デ稅率ヲ割出シテ居ルガ、「コンデンスミルク」玉子ノ如キ其他ノ飲食物ハ、殆ド生活必需品ニ屬スル物ガ餘程多イノアッテ、斯ウ云フ類ノ品物ハ生産ノ鎖國主義ヲ採ルト云フヨリハ寧ロ需用者ノ便ヲ十分計ッテ、成ルベク需用ヲ廣クスル、サウスレバ内地ノ製造業モ自然發達シテ來ル、殊ニ「ミルク」ノ如キ廣ク是ガ需用者ガ多クナッテ來マスレバ、從ッテ漸次ニ内地ノ生産モ發達シテ來ル譯ダガ、今日マデソレ程多クノ需用高ガナイタメニ、自然ノ必需品ノ如ク内地ニ製造ガ餘リ進マスト思ヒマス、要スルニ「ミルク」ノ如キドウシテモ砂糖ト同一ニ見ルベキ品物デナイト思ヒマス、唯今砂糖ノ關稅ノ權衡モアルカラ五分ヨリ四割ニシタ、四割ハ幾分力手加減ヲシタト云フ御答デアリマス、ケレドモ、若シ之ヲ生活必需品デアルト見ルト餘程砂糖ト違ッタ考ヲ以テシナケレバナラヌト思フ、又五分ヲ四割ニスレバ果シテ内地ノ製造業ガ直ニ勃興シテ、今日内地デ需用シテ居ルダケノ高ハ殆ド内地デ盡ク製造シ得ルト云フ見込ガ立テバ、或ハ五分ヲ四割ニスル事柄ノ必要ガアルカ知ラヌ、生産上ノ鎖國主義ヲ取ルノ品物トニ依ッテ左様ナ果斷モ行ハナケレバナラヌ場合ガアリマス、併ナガラ「コンデンスミルク」ノ如キハドウシテモ鎖國主義ヲ取ルベキ性質ノモノデナイト思フ、物其モノガドウシテモ生活必需品トシテ見ナケレバナラヌ、斯様ナモノハ成ルベク廉イモノヲ廣ク需用サセルト云フ方針ガ一番宜シイト思フ、殊ニ協定稅率ノタメニ今迄五分シカ取ッテ居ラヌモノヲ、直チニ四割ト云フノハ餘リ急激ナ増加デナイカ、内地ノ生産業ヲ保護スル事柄ヲ加味シテ考ヘテモ餘リ急激ニ失セヌカト思ヒマス、夫故ニ實際ヲ申シマスレバ是ハ必需品ト認メテノ關稅ノ定メ方カ是ヲ贅澤品トシテモ、或ハ酒或ハ某ノ類ト同ジ性質ノ物ト御覽ニナッテ定メ方カ、五分ヨリ四割ニ引上ゲレバ輸入「コンデンスミルク」ヲ盡ク防イデ内地デ事業ヲ發達サセル御見込ガアルカドウカ、疑ヲ解イテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 森田君ノ御尋ネハ既ニ是迄ノ御方ニ御答シタトコロモアリマスガ、ツマリ「コンデンスミルク」ヲ四割ニ定メマシタルハ、第一砂糖ノ消費稅ノ關係、

者ノ衛生上ノ利害ハ、之ヲ犧牲ニシテモ差支ナイト云フ御見込デアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此事ハ前回ニモ申シマシタル通り、衛生哺育ト云フコトハ無論考ノ中ニ持ッタノデ、唯村松君ノ御意見トシテハ是デハ保護シヤウガ少ナイト云フコトニ結著シヤウト思ヒマス、五分カラ四割ニナルト云フコトハ少シ急激ナ増加トハ思ヒマスガ、「コンデンスミルク」ト他ノ物トノ權衡ヲ一方デハ見ナケレバナリマセヌ、十分其點ハ考慮致シマシタ結果四割ト極メタ次第デゴザイマス

○委員長(野田卯太郎君) 四類ニ移ッテハドウデス、マダ御議論ガアリマス

○森田勇次郎君 チヨット聞イテ置キタイコトガアリマス、段々御質問ト答辯ヲ承ッテ居リマス、ト益々合點ガイカナル事柄ハ、殆ド日本デ造リ得ル品物ハ成ルベク總テノモノヲ輸入品ヲ杜絶シシマッテ、殆ド生産上ノ鎖國主義ヲ關稅ノ上ニ實行シヤウト云フ御考デ御間ニナリ、又御答ノ方モサウ云フ傾テナイカト思ヒマス、唯今「コンデンスミルク」ヤ玉子ヤ肉「エキス」ト云フヤウナ類ニ付テハ質問ガ起ッテ居リマス、之ニ付テ疑ヲ解イテ置キタイト思ヒマス、大體「コンデンスミルク」ヤ或ハ玉子ヤ肉「エキス」ヤ此二類ニ見エヘテ居ル多クノ飲食物ハ、贅澤品——無クテモ宜シイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘニナッテ、内地デ造リ得ルナラバ成ルベク内地デ造ラセヤウ、外國品ハ之ヲ杜絶シヤウト云フ考デ稅率ヲ割出シテ居ルガ、「コンデンスミルク」玉子ノ如キ其他ノ飲食物ハ、殆ド生活必需品ニ屬スル物ガ餘程多イノアッテ、斯ウ云フ類ノ品物ハ生産ノ鎖國主義ヲ採ルト云フヨリハ寧ロ需用者ノ便ヲ十分計ッテ、成ルベク需用ヲ廣クスル、サウスレバ内地ノ製造業モ自然發達シテ來ル、殊ニ「ミルク」ノ如キ廣ク是ガ需用者ガ多クナッテ來マスレバ、從ッテ漸次ニ内地ノ生産モ發達シテ來ル譯ダガ、今日マデソレ程多クノ需用高ガナイタメニ、自然ノ必需品ノ如ク内地ニ製造ガ餘リ進マスト思ヒマス、要スルニ「ミルク」ノ如キドウシテモ砂糖ト同一ニ見ルベキ品物デナイト思ヒマス、唯今砂糖ノ關稅ノ權衡モアルカラ五分ヨリ四割ニシタ、四割ハ幾分力手加減ヲシタト云フ御答デアリマス、ケレドモ、若シ之ヲ生活必需品デアルト見ルト餘程砂糖ト違ッタ考ヲ以テシナケレバナラヌト思フ、又五分ヲ四割ニスレバ果シテ内地ノ製造業ガ直ニ勃興シテ、今日内地デ需用シテ居ルダケノ高ハ殆ド内地デ盡ク製造シ得ルト云フ見込ガ立テバ、或ハ五分ヲ四割ニスル事柄ノ必要ガアルカ知ラヌ、生産上ノ鎖國主義ヲ取ルノ品物トニ依ッテ左様ナ果斷モ行ハナケレバナラヌ場合ガアリマス、併ナガラ「コンデンスミルク」ノ如キハドウシテモ鎖國主義ヲ取ルベキ性質ノモノデナイト思フ、物其モノガドウシテモ生活必需品トシテ見ナケレバナラヌ、斯様ナモノハ成ルベク廉イモノヲ廣ク需用サセルト云フ方針ガ一番宜シイト思フ、殊ニ協定稅率ノタメニ今迄五分シカ取ッテ居ラヌモノヲ、直チニ四割ト云フノハ餘リ急激ナ増加デナイカ、内地ノ生産業ヲ保護スル事柄ヲ加味シテ考ヘテモ餘リ急激ニ失セヌカト思ヒマス、夫故ニ實際ヲ申シマスレバ是ハ必需品ト認メテノ關稅ノ定メ方カ是ヲ贅澤品トシテモ、或ハ酒或ハ某ノ類ト同ジ性質ノ物ト御覽ニナッテ定メ方カ、五分ヨリ四割ニ引上ゲレバ輸入「コンデンスミルク」ヲ盡ク防イデ内地デ事業ヲ發達サセル御見込ガアルカドウカ、疑ヲ解イテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 森田君ノ御尋ネハ既ニ是迄ノ御方ニ御答シタトコロモアリマスガ、ツマリ「コンデンスミルク」ヲ四割ニ定メマシタルハ、第一砂糖ノ消費稅ノ關係、

ソレカラ内地ノ牛乳ノ需用ノ途ヲ開クト云フ點モ考ヘ、ソレカラ子供ノ哺育ト云フ方モ考ヘテ此三方カラ考ヘタノデアリマス、四割ニシタカラト云ツテ直ニ是迄輸入シタ多量ノ「コンデンスミルク」ガ盡キヤウトハ無論考ヘマセヌケレドモ、ソレガタメ大ニ生産上ニ便利ヲ得テ來ルト云フコトハ爭ヘヌコトダラウト思ヒマス、大抵「コンデンスミルク」ハ百分中四十五六砂糖ヲ含有シテ居ル品物デアリマスカラ、此點ハ餘程考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、大體其位申上テ置キマス

○政府委員(下岡忠治君) 煉乳ノコトニ付キマシテハ、大分畜産ノ將來ト影響ガゴザイマスカラ、チヨット御參考ニ申シテ置キマスカラ 御聽取リテ願ヒマス、段々煉乳業ヲ發達セシムル上ニ付テ、政府デモ大分力ヲ盡シテ居ルデアリマスガ、此度五分ヲ四割ニ上ゲルト云ヘバ成程御話ノ如ク煉乳ノ關係カラ云フト、是ハ考慮ヲ要スベキコトデアルト認メテ居リマスガ、御承知ノ通り日本ノ畜産業ニ於テハ餘乳ト云フモノ、處分ノ途ガ全然付テ居リマセヌ、僅ニ「バタ」位ハ拵ヘマスケレドモ、到底之ヲ澤山拵ヘルト云フコトハ需用ガ多クナイモノデアリマスカラ 大シタモノハ出來ナイデアリマス、所ガ御承知ノ通り煉乳ハ二百五十万モ入ッテ來テ居リマス、年々需用ノ範圍ガ擴ガルモノデアリマスカラ此二百五十万乃至三百万ニモ及ボウト云フモノヲ、内地デ餘乳ヲ使テヤルコトニナレバ畜産業ノ經濟上カラ云ツテ非常ニ都合ガ宜イノデス、僅ニ二万頭ノ牛ガアレバ二百五十万位ノ煉乳ヲ拵ヘル乳ガ出來マス、殊ニ此處ラ邊カラ出ル生乳ニシテモ、地方ニ產出スル牝牛ニシテモ此餘乳ノ處分ノ途ガ是迄出來テ居ラヌタメニ價ガ高イ、又牛ヲ產マセデモ經濟ガ取リニクイカラ餘乳ヲ利用シテ或ハ生乳ヲ供給スルモノガ、餘乳ヲ利用シテ煉乳ヲ拵ヘルト假定シマスルト非常ニ畜産ノ上カラ云ツテ經濟ガ取レルデアリマス、ソコデ内地ノ製造技術ハドウカト云ヘバ御説ノ如ク現在ハ幼稚デアリマス、ケレドモ現在出來テ居ルモノニ就テ衛生試驗所ノ成績ニ依ッテ見マスルト決シテ惡クハナイ、外國品ニ比シテ劣ル譯デハナイガ残念ナコトニハマダ保存力ガ外國品ニ及バヌヤウニ思ハレル、外國品ハ一年若クハ一年以上モ保存ハ出來マスガ、内地製ノハ半年カ七八箇月モ保ツノハ良イ方ノ側デアツテ、製造技術カラ云ヘバ兎角外國ノ進ンデ居ルモノニ對抗スルコトガ出來マセヌ、所ガ段々政府デモイロ／＼研究シテ居リマスシ、又民間デモ此事ニ付テハ非常ニ力ヲ入レテ居リマスカラ相當ニ算盤ガ取レル見込ミガ立テバ、將來餘乳ヲ利用シテ「コンデンスミルク」ヲ造ルコトガ出來ルデアラウト云フコトヲ政府モ信ジテ居ルデアリマシテ、其邊ニ付テハイロ／＼點ニ付テ研究シタリ、或ハ調査モシタリシテ居ル次第デアリマスカラ、サウ云フ有様デアリマスカラ、煉乳業ガ發達シマセヌト畜産業ノ將來ニ大關係ガアルト云フトコロカラ割出シテ、或ル程度マデ高過ギルコトガアツテモ此幼稚ナル畜産業ヲ發達セシムルコトニ力ヲ入レル必要ガアルデアラウト云フトコロカラ此度ノ稅率ガ斯ウ云フ風ニ極ツタノデアリマス、殊ニ現在デハ御承知ノ通り砂糖ノ戻稅ガアル、戻稅ト云フ制度ハイザレ政府デモ廢メルト云フ考ニナツテ居リマスカラ、勘定シテ考ヘテ見ルト四割位ノ稅ヲ掛ケルコトニシマセヌト、内地ノ煉乳ヲ發達セシムルコトハ算盤上下ウシテモ出來ナイ、四割ニスレバ勘定ノ上カラ考ヘテ見テヤル殊ニ外國ノ煉乳ハ非常ニ競争力ヲ持ツテ居リマスカラ、假リニ内地デ發達スルコトニナルトスレバ向フデ値ヲ下ゲルニ違ヒアリマセヌ、成程五分カラ四割ニ飛ブト云フコトハ多ウ過ギルト云フ感シガゴザイマスケレド

モ、煉乳業ヲ内地デ發達セシムル上カラ見ルト據處ナイ稅率デアラウト云フ考デゴザイマスカラ、御參考ノタメ申シテ置キマス

○森田勇次郎君 左様致シマス、從來ノ餘乳ト云フモノハ殆ド用井ドコロガナカタクカ、今度ハ餘乳ヲ以テ煉乳業ヲ起ス、尙畜産業ガ盛ニナルハ御尤ナ次第デアリマスガ、今日マデ餘乳ガアリナガラ「コンデンスミルク」ノ事業ノ餘リ發達シナカッタノハ多クドノ點ニアリマシタラウカ、輸入ノ煉乳ガ價ガ廉クシテ是ト競争スルコトガ出來ヌト云フ點デアツタカ、或ハ製造ガ幼稚デ保存力ガ短イト云フ點デアラウカ、專ラ價ノ點デアツタラウカ、又五分ヲ四割ニ關稅ヲ上ゲルト約ソ價ノ上ニドノ位上ツテ來ルモノデアルカ、ソレダケ四割ヲ掛ケタダケ煉乳ノ價ガ上ツテ來レバ餘乳ヲ以テ煉乳ヲ製造シテモ引合フト云フノデアルカ、大體左様ナ御見込ヲ承リタイ

○政府委員(下岡忠治君) 五分ノ稅率ニナツテソレカラ協定稅率デ五分デスカラ、砂糖ノ消費稅ガウシト掛ルト云フコトニナツテ以來、内地ノ煉乳業ガ大分アチラコチラデ發達スル見込ガアツタモノガ、消費稅ヲ非常ニ掛ケラレタメニハタト止ツテシマッタノデス、ソレデ煉乳ハ見込ガナイト云フコトニナツテ居リマスガ戻稅制度ガ出來マシタ、是ハ確力四十年デアツタト思ヒマスガ、戻稅ノ制度ガ出來テ一罐ニ付テ約三錢近ク戻シテ貰フコトニナツテ、稍算盤ガ取レルコトニナッタノデス、ソコデボツ／＼起ツテ來マシタ現在デハ御話ノ如ク僅カデアリマスケレドモ、免ニ角戻稅ノ制度ガ出來タノデ稍ノ回復シテ來タト云ク態デアリマスカラ、此先キ四割ニナリマス勘定ノ上カラ見ルト、是カラ大ニ勃興スルト云フ見込ハ付ケテ居リマス、ソレカラ若シ是ガ四割ニスルタメニドノ位ノ價ガ高クナルカト云フ點ハハッキリシタ計算ガ出來マセヌガ六七錢ハ確ニ高クナルデアラウト云フ考ヲ持ツテ居リマス、尙詳シイ計數ハ更ニ拵ヘタモノヲ御覽ニ入レルコトニ致シマス

○綾部惣兵衛君 今ノ「ミルク」ノ中「フッドミルク」ガ入ッテ居リマスガ、又近來加奈陀地方デ出來ル咖啡入「ミルク」ト云フモノガアリマスガ、アレモ見エナイヤウデスガ、若シ入ッテ居ルトスレバ是ハ少量デセウガ、咖啡入「ミルク」ハ政府委員ハ贅澤ニ用井ル食物デアツテ「コンデンスミルク」ハ哺育乳用ノ必要品ト見テ居リマスサチヨット伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 咖啡入ハ「ミルク」ノ方ニ行カナイデ咖啡ノ方ニ行キマス、ソレカラ「フッドミルク」ト仰シヤッタノハ、五十六ノ「インフアントフッド」デハアリマセヌカ

○委員長(野田卯太郎君) 休憩シヤウト思ヒマスガ、第三ハ濟シタモノト見テ、第四ニ進ンデ宜ウゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(野田卯太郎君) 御異議ガナケレバ第四類ニ進ミマス、是デ休憩シテ午後一時カラ開會ヲ致シマス

午後零時十一分休憩

午後一時二十三分開議

○委員長(野田卯太郎君) 開會致シマス、諸君、類別ハ四種デスヨ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 四類ハ現行ノ類別ト類別ハ餘リ變リアリマセヌ、此中ニハ極ク粗製品カラ精製品ニ至ルマデガ網羅シテアリマスカラ、稅率ハ無稅カラ始ツテ五割ト云

フ高イ稅マデ中ニ入ッテ居リマス、現行ノ稅率ニ比ベマシテ此類別ノ中デハ餘リ現行ノ類別ヲ變更シテ居リマセヌ、唯少シク有稅デアツタモノヲ無稅ニ致シタモノガ二三アリマス、ソレカラ稅率ノ大ニ變テ居リマスノハ九十一項ノ眞珠デアリマス、是ハ六割ヲ五分ニ致シマス、是ハ二三回會議ノ際ニ「ダイヤモンド」ト一緒ニ其理由ヲ申上ゲタヤウナ次第デ、五分ニ致シタノデアリマス、大體ソナコトデアリマス、尙各別ニ御質問ガアリマシタラ其際御答ヘ申シマス

○小川平吉君 牛ノ皮ノコトニ付テ御尋ラシタイ、是ハ是迄百斤一圓二十錢デアリマスガ、改正案ニハ一圓七十錢トナッテ居リマス、此牛ノ皮ハ——固ヨリ鞣シテ居ナイ牛皮ノ方デスカ、牛皮ト云フノハ原料品ノ部ニ屬スルモノデアッテ、原則カラ云ヘバ無稅ニナルノガ相當デアラウト考ヘルノデアリマス、然ルニ是ヲ無稅ニセザルノミナラズ、幾分カ稅率ガ上ッテ居ル譯ニナッテ居リマス、尤モ從價ニテ換算シテ五分ト云フコトデアル、換算シタ點カラ見マスルト同ジデアルガ、百斤ニ付テ一圓二十錢ノモノガ一圓七十錢ト云フコトニナッテ居ル、是ハ原料ヲ無稅トスルト云フ原則ニ反シテ、無稅トセザルノミナラズ、多クシタノハドウ云フ譯デアアルカト云フコトヲ第一ニ伺ヒタイ、第二ハ牛皮ト云フモノハ近頃支那、朝鮮アタリカラ大分日本ニモ入ッテ來ルヤウデアリマス、所ガ聞クトコロニ依レバ、亞米利加合衆國アタリデ、昨年アタリカ牛皮ノ輸入ヲ無稅ニシタト云フコトデ、支那アタリノ牛皮ガ亞米利加ノ方ニ大分入ルト云フコトデアリマス、サウシテ亞米利加デ牛皮ヲ鞣シテ革ニ拵ヘル、拵ヘラレタコロノ鞣サレタ革、若クハ此鞣サレタ革ヲ以テ拵ヘタ製造品ト云フモノガ又亞米利加カラ支那ノ方ニ入ッテ來ルラシシ、支那バカリデハナイ、支那以外ノ東洋諸國ニモ入ッテ來ルヤウデアリマス、亞米利加ハ既ニ原料ノ牛皮ノ輸入稅ヲ免除シテ、サウシテ製造ヲ獎勵シテ、製造品ヲ東洋ノ支那、其他ノ諸國ニ輸出シテ居ル場合ニ、獨リ日本ガ此品料ノ輸入ニ對シテ稅ヲ課スルト云フコトニナレバ、亞米利加トノ競争上非常ニ困難ノ位置ニ立ツヤウニナリハセヌカト思ヒマス、此邊ニ付テハドウ云フ考ヲ以テ此ノ如ク極メラレタノデアアルカ、又此支那及其他ノ東洋諸國ト云フモノハ、我日本帝國カラ見マスルト云フト、最モ經濟上大切ナル關係ヲ以テ居ッテ、是等ノ諸國ニ對シテハ固ヨリ一日ノ長タル我日本國ニ於テハ、製造品等ノ輸出ヲ獎勵スルト云フコトガ必要デアルト云フコトハ無論デアラウト思ヒマス、政府モ亦無論支那其他ノ東洋諸國ニ向ッテ製造品ノ輸出ニ付テハ獎勵スル御考デアラウト思ヒマス、此牛皮ヲ原料トシテ拵ヘタ鞣革及製造品ト云フモノハ、近來清國其他ノ諸國ニ向ッテ漸次輸出ノ緒ヲ開イテ居ルノデ、將來ハ非常ニ有望ナモノデアラウト思ヒマス、然ルニ支那其他ノ東洋諸國ニ向ッテ輸出ヲ獎勵スルト云フ點カラ見マスレバ、牛皮ノ如キ原料ノ輸入稅ヲ免除シナイト云フコトハ、輸出ノ獎勵ト云フ點カラ見マシテモ甚ダ矛盾シタコトニナリハセヌカト思ヒマス、是ハドウ云フ次第ニ依ッテ斯ウ云フコトニセラレタノデアアルカ、私共ノ承ハルトコロデハ近頃ボツ／＼支那ヲ始め其他ノ諸國ニ革ノ製造品——鞣革及革ヲ以テ製造シタモノガ日本ヨリ輸出ニナルト云フコトヲ聞イテ居リマス、是ハ前途頗ル見込ナルコト、思ヒマス、然ルニ原料品百斤ニ付テ一圓七十錢ノ稅ヲ掛ケレバ餘程此輸出獎勵ト云フ點カラ見テ妨害ニナリハセヌカト思フ、其邊ノ御研究ガアリマスレバ承リタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今小川君ノ御質問ノ大體ト政府モ同ジ考ヲ有ッテ

居リマス、此處ニ獸皮ノ中ノ牛皮、水牛皮ハ百斤ニ付テ一圓七十錢トナリマシテ、現行ノ一圓二十錢ヨリ少シ上ルノデアリマス、上ルノデアリマスガ、ヤハリ從價ハ五分デ、從價稅ノ標準ハ變ラヌデアリマス、ドウシテ斯ウ云フ一圓七十錢ガ出タカト申シマス、現行ノ一圓二十錢ト云フノハ三十七八年、九年此頃ノ輸入額ヲ平均致シマシテ一圓二十錢ガ出タノデス、其時分ハ戰爭ノ時分デアリマシテ、大分斯ウ云フ物ガ入リマシタ、隨ッテ其品質ノ良クナイモノガ中ニ入ッテ居タト見エルノデス、ソレ故ニ平均ガ少シ低ク出タノデス、一圓七十錢ト云フ平均ヲ立デマシタノハ是ハ四十一年ノ平均ヲ取ッタト考ヘマスガ、四十一年ノ平均ヲ取ッテ一圓七十錢ガ出タノデス、本來此生ノ皮ノ如キハ之ヲ鞣シテイロ／＼品物ニ造ルノデアリマスナラ、所謂原料品デアリマス、而シテ牛皮モ全ク内地デ出來ヌコトハアリマセヌガ、今日ノ狀況見マス、御承知ノ通り多ク清國廣東州、ソレカラ韓國、是カラ主ニ入リマス、牛皮ハ五分ニ據置キマシタガ、ヤハリ原料品デアルト云フ考ヲ以テマシテ、鹿ノ皮、山馬ノ皮ト云フヤウナモノハ一割カラ五分ニ減ラシタイノデアリマス、何故之ヲ無稅ニセヌカ、原料デアレバ無稅デ相當デアラウト云フ間ヒデゴザイマスルガ、是ハ昨日カ一昨日モ申シマシタ通り、大ニ畜產ト云フ考ヲ玆ニ加ヘタノデアリマス、日本ノ畜產付テモ之ヲ無稅ニスルト大ニ畜產ノ上ニ影響ヲ及ボスデアラウカラ、併シ原料品デアル故ニ是ニハ無論高イ稅ヲ掛ケベキモノデハナイ、即チ無稅ノ次ノ五分ト云フ極ク輕イ程度ニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ譯デ五分ヲ減シマシタ此皮類ハ……

○委員長(野田卯太郎君) 輸入高ト内地デ出來ル高ヲチヨット示シテ下サイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 牛皮ト水牛皮トヲ申上ゲマセウ、是レハ輸入スル額ハ年ニ依ッテ違ヒマスガ、四十一年ノ輸入額ヲ申上ゲマセウ、四十一年ハ百四十四萬千圓餘……

○委員長(野田卯太郎君) 内地出來ルモノハ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) ソレカラ内地產ノ牛皮、馬皮、内地產毛澤山入ッテ居リマスガ是ハ四十年デアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 内地產ノコトハ私カラ申上ゲマセウ、内地產ノ皮ハ牛ノ皮デ約百五十萬圓、百四十三萬圓見當デス、是ハ四十一年デス、百四十萬圓ト御承知下サイ、馬ノ皮モ同様ナコトニ使ハレルコトガ多イ、馬ノ皮ハ約五十萬圓ト云フ位デス、是ハゴク大體ノ統計デゴザイマスカラ、サウ見テ戴キタイ

○高橋光威君 輸入ト同ジ位デスナ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) サウデス、ソレカラ先刻輸入稅ノ御話ガアリマシタガ、亞米利加ハ生ノ皮ニ對シテハ無稅ニナッテ居リマス

○小川平吉君 是等ノ點ガ能ク分ルト、政府ト共ニ研究スベキモノデアラウト思ヒマスガ、或ハ保護主義デアルトカ、收入主義デアルトカ、イロ／＼ノ議論ガ出タガ、是ハ抽象的ノ學校ノ講義ノヤウナ議論デアルガ、此牛皮ノ百斤ナドニ當テ御同然研究シナケレバナラヌダラウト思フ、即チ一方ニ於テ畜產ノ保護ト云フコトハ是ハ如何ニモ御尤ナ譯デアルガ、今承ツタコロニ依ッテ見デモ、内地デ潰ストコロノ牛皮ハ價ニシテ百四十萬圓デアル、輸入シテ來ルトコロノ原料ノ牛皮モヤハリ百四十萬圓デアル、其他統計

表ニ依ツテ見ルト、穀サレタコロノ革及製造品ト云フモノモナカ／＼今日ハ澤山ニ入ッテ來ル、是ハモット多ク數百萬圓ノモノガ入ッテ來ル、其中テ原料ノモノハ先ヅ日本ノ内地ノ產額ト同ジク、若クハソレヨリ多クノ原料ガ入ッテ來ルト云フ場合アル、ソレハ成程穀サレタ物、若クハ製造サレタ品物ハ今回ノ關稅改正ノ結果トシテ、是ハモット減ルデゴザイマセウ、減ルデゴザイマセウケレドモ、原料ノ皮ト云フモノハ、是ハ寧ろ増ス筈アル、何故増スカト云ヘバ、已ニ穀サレ若クハ製造サレタ品物が數百萬圓外國カラ入ッテ來ル分ガ、是ガ無ケレバ今日日本ニ於テノ供給ガ出來ナイノデアルカラ、日本ノ牛ノ數ト云フモノハナカ／＼殖エル譯ニハ行カナイ、ヤハリ十六萬頭カ、十七萬頭トカ云フ數ヨリ以上ニ殺スコトガ出來ナイカラ、ドウシテモ原料ノ牛皮ノ輸入額ト云フモノハ増シテ來ルダラウ、増サナケレバ今日ノ需用ヲ充タスニ足ラナイノミナラズ、東洋諸國ニ輸出スルト云フコトハ尙更出來ヌノデアルカラ、是ハ入ッテ來ルト見ナケレバナラヌ、ソコデ斯ウ云フコトヲドコマデ御考ニナッテ居ルカ、政府ニ尋ネタイ、畜產ノ保護ト云フデケハ足ラナイ、昨日モ農商務ノ説明ヲ聽キマシタガ、是ハ自ラ他ニ途ガアル、他ニ幾ラモ方法ガアル、又他ノ方法ヲ講シマセヌケレバ唯關稅ノ作用位デ以テ、日本ノ畜產業ノ發達ト云フコトハ關稅ノ作用位デヤナカ／＼出來ルモノデアリマセヌカラ、他ニ政策ヲ設ケテ十分ナル施設ヲ盡シテ、サウシテ畜產業ノ發達ト云フコトヲ計ラナケレバナラヌ、又ソレデ行クダラウト思フガ、關稅ノ五分ヲ減ジタガタメニドノ位果シテ畜產業ニ影響ヲ及ボスカト云フ此程度ヲ研究シナケレバナラヌ、之ヲ無稅ニスレバドノ位内地ノ畜產業ニ惡影響ヲ及ボスカ、又之ヲ稅ヲ高クシタナラバドノ位好影響ヲ及ボスカト云フ事實ニ付テ、固ヨリ是ハ數字ニ現ハスコトハ出來ヌカモ知レマセヌガ、高イケレバ牛ヲ買フ人ガドノ位不利益デアルト云フコトノ事實ニ付テ御見込ガ舉ラナケレバナラヌダラウト思フ、唯輸入稅ヲ増スカラシテ畜產業ガ發達スル、斯ウ云フデケテ分ラナイ、細カク五分ノ稅ヲ課シタガタメニドノ位ノ影響ガアルカラ御説明ヲ願ヒマス、ソレヲ吾々ガチヨット考ヘテ見マス、五分位ノ稅ヲカケタコロガ決シテ牛ノ畜產業ト云フモノニ向ッテハ大シタ保護デハナイト思ヒマス、遠イノ／＼トコロノ間接ノ影響デ、畜產業ノ榮枯盛衰ニハ外ニ途ガアル、他ニ方法ガアルノデアル、或ハ衰ヘ或ハ榮ヘテ畜產業ニ影響ガナイモノデアラウト私ハ考ヘテ居ル、而シテ畜產ノ保護ニハ直接ニ内地ノ此製造業、若クハ製造品ヲ輸出スル點ニ向ッテ害ヲ及ボス點ノミガアルノデハナイカト云フ考ヲ以テ居ルノデアリマスカラシテ、ドウカ政府ニ於テモ五分ノ稅ヲカケタタメニ畜產業ニドノ位良イ影響ヲ與フルカ、之ヲ削ッテシマツテ無稅ト致シタナラバドウ云フ惡影響ヲ及ボシマスカ伺ヒタイ、牛ノ畜產業ニ影響ヲ及ボシタナイカト云フ疑ヲ以テ居マスカラ、數字ヲ以テ御説明ハ出來マセヌカモ知レマセヌガ、事實ニ付テドノ位影響ヲ及ボスカト云フコトノ説明ガ出來ヤウト思ヒマスカラ、其處ハ少シ關稅主義ト保護主義トノ權衡ヲ取ルベキガ相當ト思ヒマスカラ、成ルベク細カニ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 此農產物或ハ畜產業ト云フヤウナモノニ關係シテノ關稅ノ影響ト云フモノハ、何分其範圍ガ廣汎デアリマシテ、例ヘバ製造工業ト云フモノ、收入ガ幾ラ、支出ガ幾ラ出來ルト云フヤウナ數ノ少ナイモノニ付テ、其會社ニ就テ見レバ直ク二分ルヤウナモノトハ違ッテ、何ニシロ全般ニ涉ッテ居ル問題デアリマスカラ、米ノ輸入稅ヲ一割五分カケタカラ上ツタトカ下ツタトカ云フヤウナコトハ見エナイ、何故ト云フニ之ヲ十

年モ二十年モノ間ノ統計ヲ取ッテ、各種ノ作用ヲ聯合シテ見ルト、或ル會社ノ製造業ニ付テ關稅ノ影響ガ幾ラアルカト云フヤウナコト、ハ餘程趣ヲ異ニシテ居リマス、或ハ畜產業ニ付キマシテハ、五分ニ稅ガ高クナルト、牛ノ頭數ガド／＼殖エルト云フ影響ガアルトハ認メラレマセヌガ、少ナクとも關稅ノ有無ハ牛肉ニ付テ見テモ同ジク、其他ノ農產物デモ同ジデ、確カニ是デケノ影響ガ目ニ見エテ居ルト云フコトハ證明スベキ材料ガ得ラレマセヌ、又得ルコトガ出來マセヌノガ當然デアリマス、大體カラ申シマスレバ五分ハ些少デゴザイマセヌガ、大シタ影響ハ與ヘテハナイガ、是ガ無稅デアルト五分ノ稅ヲ課スルトハ差別ノアルコトダケハ云ヘルト思ヒマス

○小川平吉君 是ハドウカ政府デモ、政府ノ案ヲ固執スルト云フヤウナ御考ヲ去ッテ、サウシテ御互ニ研究ヲシテ見タイト云フ考デアリマス、此案ニ書イタモノハ變更スルト云フ考ヲ以テ質問スルノデハナイカラシテ、政府ノ人ヲ困ラセユナコトハ致シマセヌカラ、能ク明瞭ニ國家ノ產業ヲ研究シタイノデアリマスカラ……ソコデサウ云フ旨意カラ見レバ、モウ一遍御説明ヲ願ヒマス、牛ノ價格ガ——牛皮ニ五分ヲカケレバ牛ノ價格ガ上ルト、是ハ學校ヲ習フトコロノ經濟學ノ本ニ書アルケレドモ、事實日本ノ牛ノ價格ハドウ云フ處デ高低ヲシテ居ルカ、事實ニ就テ考テ見ルト、日本全國ニ於テ五分殖ヤシタタメニ果シテ其價格ガ上ツタリ下ツタリスルカ、果シテ上ツタリ下ツタリスルト云フヤウナコトハ私ハ五分ノタメニハナイト信ジマスガ、政府委員ハ果シテ其通リ上ルト思フカドウカソレヲ伺ヒタイ、牛ノ畜產業ノ保護ト云フモノハ、政府委員ノ御説明デハ種ヲ取ルトカ云フコト、或ハ牛ヲ使フ、耕ス方ニモ、乳ヲ取ル方ニモ、殺ス場合モアリマシテ、種々様々ノ方法ガアリマセウガ、サウ云フ風ニ積極的ノ趣意ヲ以テ、全國ニ向ッテ牛ノ數ヲ増シテ行クト云フコトモ之ハ必要デアラウケレドモ、單ニ關稅ヲ牛皮ノ輸入ニ對シテ五分ヲ上ゲタタメニ牛ノ數ガ殖エルト云フ利益ガアルカト云フタナラバ、是ハ實ニ少ナイ、微々タルモノデアッテ、計算ガ出來ヌデハナイカト思ヒマス、米ニ付テモ、政府委員ハ米ニ稅ヲカケタタメニ米ノ價格ガ上ツタリ下ツタリスルト云フコトハ出來ヌデハナイカト云フコトデゴザイマシタガ、少シ位關稅ヲカケテモカケヌデモ、政府委員ノ言フ通り物ニ依ッテハ高低ガアリマセウガ、全國ニ散在スル牛ガ——日本ノ牛ガ百姓ノ手ニ依ッテ飼ハレテ居ル牛ガ、五分ノ稅ニ依ッテ直グニ値段ガ上ツタリ下ツタリスルト云フコトハ受取レヌ、況ヤ此牛ノ畜產業ノ榮枯盛衰ハ是ハ幾分カ見ルベキコトデアリマスガ、事實ニ於テ斯様ノモノハ幾ラモ感ゼヌダラウト思ヒマス、牛ヲ持ッテ居ル持主、百姓ノ頭ニハ感ジマセヌ、多クノモノハ五分ノ關稅ニ付テハ響キマセヌカラシテ、從ッテ實際ニ於テ値段ノ關係ガ薄イ思ヒマス、併ナガラ私モ幾ラカ値段ニ關係ガアラウト思ヒマスカラ、ナイトハ申シマセヌガ、極ク微々タル影響外ナイト思ヒマス、他ノ方面ニ於テハ亞米利加ニ支那カラ入ル——遠イノ／＼トコロノ亞米利加ニマデ支那カラ入ッテ來ル、萬里ノ波濤ヲ越ヘテ支那カラ持込デ行ク位デアル、然ルニ日本ニ於テハ稅ノアルタメニ到底亞米利加ト競争スルコトハ出來マセヌ、一輩帶水ヲ隔ツタコロノ清國ニ對シテノ製造品ニ付キマシテハ、亞米利加ト競争スルコトハ出來ヌト云フ、直接ノ產業ニ向ッテ打擊ヲ與ヘ、妨害ヲ與ヘマスカラ、是ハ製造業ヲ保護スルニモ、輸出ノ獎勵ヲスルニモ、輕重大小ヲ比較シテ行カナケレバナラヌト思ヒマス、ドウカ政府ノ案ダカラト云フヲ妨害ヲスルノダラウト云フヤウナ御考ヲ御持チナサラズニ、ドチラガ重イカ、ドチラ

が輕イカト云フコトノ御考ヲ具體的ニ御話ヲ願ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 大分ムツカシイ註文デゴザイマスルガ、前申シマシタ通りニ範圍ノ廣キモノニ影響ヲ與ヘルノデハアルガ、併シハ非常ニ高キ稅デモ掛ケタモノナラバ直接ニ其影響が見エマスケレドモ、五分ト云フ輕稅デアリマスカラ、是ハ全般ノ日本國中ノ農民ニ影響ヲ與ヘルト云フモノヲ見ルノデカラ、從テ御説ノ通り是ハ非常ニ影響ヲ與ヘルモノト見テ居リマセヌ、ケレドモ少ナクとも牛ノ價格ニ響カケレバナラヌ道理デアルカラ、多少ノ響クデアリマセウガ、ソレヲ數字デ舉ゲルト云フ譯ニハ行キマセヌ、又ドウ云フ現象ヲ市場ニ現ハスト云フコトハ明カニ申スコトが出来マセヌ、ソレハ變動ヲ來スコトモアリマセウガ、牛ノ價格ガ非常ニ上ルトカ下ルトカ云フ原因ハ、多クハ是以外ノ各種ノ原因カラ來ルノデアリマシテ、此關稅ノ五分ト云フ増額ニ於テ著シク斯ウ云フ變動ガアルト云ウコトヲ説明スルコトハ困難ダラウト思フ、從テ斯ウ云フ場合ニ於テハ、或ル程度ヨリ是ヨリ上デレバ斯ウ云フ傾向ヲ來ス、是ヨリ下デレバ斯ウ云フ傾向ヲ來スト云フ風ニ推定スルヨリ外仕方がアリマセヌ

○高橋光威君 戻稅ハアリマセヌカ

○政府委員(下岡忠治君) アリマセヌ

○太田清藏君 私ハ八十八カラ九十二マデニ珊瑚、珊瑚製ノモノ及眞珠、是ニ付テチヨット御尋ネ致シマスルガ、珊瑚ト云フモノハ是マデハ四割デアッタノヲ、今度此改正案モヤハリ四割デアル、所ガ眞珠ト云フモノニ至ッテハ六割デアッタモノヲ今度五分トシタ此ノ如ク珊瑚或ハ眞珠ト云フヤウナモノハ、需用ノ途ハ殆同ジヤウナモノト考ヘル、殊ニ斯ウ云フモノハ、敢テ海外カラ輸入セラレナイデモ宜イモノデアルカラ、禁止稅位ノ稅ヲ掛ケテモ一向痛痒ヲ感ゼヌ品物デハナイカ、然ルニ是ハドウ云フ御考デ、眞珠ノ方ハ六割ノモノヲ五分ニ下ゲルト云フコトニシ、珊瑚ハ元ト四割デアッテ今度モヤハリ四割デアル、一方ハ非常ニ稅金ヲ輕減シテ、一方ハ現行ノ儘デ置クト云フコトニシタ、此理由ハドウ云フ譯デアルカ、其理由ヲ一ツ御示ヲ願ヒタイ、ソレト此七十二ノ中ノ丙ノ二ニ「ローラーレザ」ト云フノガアル、ソレト其次ニ「リザードレザ」ト云フノガアリマスガ、此前ノ「ローラーレザ」ト云フモノハ、協定稅率ハ一割デアルガ、今度一割五分ニ上ッテ、ソレカラ「リザードレザ」ノ方ハ一割ノモノガ三割ニ上ッテ、此ノ如ク一方ハ五分上ゲデアッテ、一方ハ二割上ゲルト云フコトハドウ云フ理由デ斯ウ云フ等差ガ付イタカト云フコトヲ御尋シタイ、ソレトモウ一ツハ此案ニハアリマセヌガ、一般ニ此「ローラーレザ」ト唱ヘテ居ルモノハ、私ノ考デハ皮デハナイ、即チ模造品デアル、綿絲ノ織物ニ一種ノ藥品ヲ塗ッテ、ソレデモッテ皮ノ代用ヲシテ居ルモノデ、目下日本デモ餘程此需用ハ多ウゴザイマシテ、又内地デモ「レザ」會社ト云フモノガ三四會社出來テ居ッテ盛ニ其製造ヲシテ居リマスガ、此需用ト云フモノハ椅子ノ上張リトカ、或ハ下駄ノ鼻緒トカ、其他需用ハ非常ニ多イノデスガ、此「レザ」ハソレ等ニ用ユルモノトハ違フダラウト思ヒマスガ、凡ソ此二ツノ需用ノ途ハドウ云フモノデアルカト云フコトヲ一ツ御答ヲ願ヒタイ、ソレト今申シマシタ綿絲ノ織物ニ一種ノ藥品ヲ塗ッテ皮ノ代用ヲスル「レザ」ハ、外國カラ輸入シテ居ルト私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレハドウ部ニゴザイマスガ、ソレヲ一ツ御尋ネシタイト思ヒマス、(高橋光威君「ソレハ二百十四ニアル」ト呼フ)

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 珊瑚ト眞珠ノコトカラ申シマス、珊瑚ハ統計ニ依リマスルト外國ノ輸入ハ殆ドアリマセヌ、却テ外國ヘ輸出スル有様ニナッテ居リマス、而シテ此珊瑚ニ四割、珊瑚製品ニ五割ヲ掛ケタトカ申シマス、ソレハ御問ノ如クヤハリ是ハ奢侈品ト云フモノ宜イ位ノ類デアリマスカラ、四割ト五割掛ケタマシタ、デ其理由カラ申セバ眞珠モ又奢侈品デアルカラ、四割五割ノ稅ガ至當デアルノニ、五分トシタノハドウ云フ譯カト云フコトハ、ドウデアアルカト云フ御問デアリマスガ、是ハ「ダイヤモンド」ト一緒ニ申上ゲマシタガ、眞珠ノ輸入モ稅關ノ統計ニハ大抵上ッテ居リマセヌ、是ハ嵩ノ誠ニ少ナイモノデアリマシテ、直段ノ非常ニ高イモノデアリマスカラ、ドウシテモ稅關ノ手ヲ經ズニ入ル途ガアルモノト思フノデゴザイマス、デ然ラバ何故ニ其密輸入ヲ取締ラヌカト云フ御説モアリマセウガ、是等ノモノノ密輸入ハドウシテモ取締レヌノデゴザイマス、デ他ノ外國ノ例ナドヲ申上ゲテ見マスルト、眞珠、「ダイヤモンド」ヲ如キモノハ極メテ低イ稅カ、然ラザレバ無稅ト致シテ居ル國ガ多イノデゴザイマス、サウ云フ風デ是ハ單リ我國テ取締ガ出來ヌト云フバカリデナク、世界ヲ通ジテ居ル狀況ダラウト思フ、併シ此眞珠ヲ若シ何カ金銀ノヤウナモノニ換メテ、指環デアリマスとか、頸飾デアルトカ云フヤウナモノニナッテ參リマスレバ、ソレハ相當ニ此處ニモ掲ゲデアリマスガ、五割ト云フ高イ稅ヲ掛ケルトニ致シテゴザイマス、眞珠ニ低イ稅ヲ掛ケマシタノハ、唯今申スヤウナ理由デゴザイマス、ソレカラ皮ノ方ノ「ローラーレザ」是ハ協定ノ一割、國定ノ現行一割ヲ一割五分ニ致シマシタノガ、是ハ紡績機械ニ必要缺クベカラザル部分品デアリマシテ、ツマリ機械ノ一部ト見テモ宜イノデアリマスカラ、サウシテ是ハ技術ガ餘程困難デアリマスノデ、マダ日本内地デ拵ヘルコトノ出來ナイモノデアリマス、サウ云フ理由ヲ以チマシテ、外ノ皮類ハ二割デアリマスケレドモ、是ハ少シク廉クシテ一割五分ト致シマシタ、ソレカラ「リザードレザ」是ハ蜥蜴ノ皮デゴザイマス、蜥蜴ノ皮ハ御承知ノ通り蝦蟆口ヲ造ッタリ、煙草ヲ造ッタリスル、即チサウ云フモノノ原料デアリマスカラ、外ノ皮類ト違ッテ相當ニ高イモノトシテ宜カラウト云フノデ是ハ三割ト致シマシタ、鱈ノ皮モ同様ノ理由デ三割トシデアリマス、ソレカラ布ニ藥品ヲ塗ッテ皮ノ如ク見セ掛ケタモノガアル、ソレハドウカト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ第九類ノ三百十四項ノ草布ト書イタモノガゴザイマス、是ハ三割五分ノ稅ヲ掛ケルトニシデアリマス、草布ハ從來外國カラ參リマシタガ、今日デハ日本デモ段々ト吾妻「レザ」ト云フヤウナ名稱ヲ付ケマシテ段々日本デ拵ヘ、イロ／＼ノ用途ニ充テ、居リマス、依ッテ是ハ二割五分ノ稅ヲ掛ケルトニ致シテゴザイマス

○高橋光威君 今ノ七十二ノ模造革ニ關聯シタモノデアリマスガ、七十二ノ二帽子ノ裏ニ用ユル革、模造革ヲ含ムトアリマス、此方ノ模造革ヲ含ムト云フノハ、革布ノ如キ模造革ヲ含ムデ居リマスカ

○政府委員(野中清君) 七十二ノ二羚羊革、模造羚羊革ヲ含ムト云フ此所ノハ布デハナイ、他ノ革ヲ以テ羚羊革ニ模造シタモノ、ソレカラ七十二ノ二帽子用裏革、模造革ヲ含ム、此模造革ハ布ナドヲ以テ模造シタモノ含メテ居ル

○高橋光威君 特ニ極メタノハドウ云フ譯デス

○政府委員(野中清君) 是ハ殆ド見分ケノ付カナイヤウナ性質ノモノデアル、ソレデ此所ニ一諸ニ合セテ置イタ方が便利デアル

○高橋光威君 此七十三ノ帽子用裏革ノ模造革ト云フノハ、多クハ革布デア
リマシテ、革布ノ薄イモノ、普通ノ三百四十ノ革布ノ中ノ薄イモノ、例ヘバ汽車ノ一等
室アタリニ張ツテアルノハ、アレハ革布デアリマスガ、往々ニシテ見ルトコロノ椅子ニ張ツテア
ルノモ革布ガアリマスガ、ツレノモウ少シ薄イ布、藝品ヲ加ヘテアルモノ、其需用ト云フモ
ノハ随分廣大ナモノデアアル、東京方面ハ少ナイカ知リマセヌガ、大坂方面ニハ數十方圓
乃至數百萬圓ニモ及ブヤウナモノガアリマス、是ハ單ニ帽子ノ裏バカリニ用井ルノデナク、
此項デハ兩除合羽ニモツレト同様な性質ノモノヲ用ルモノガアリマスガ、特ニ帽子ノ裏ニ
用井ルトキニハ税金ガ二割ニナツテ、然ラザル場合ニ於テ二割トナツテ居ルヤウナ形ニナツ
テ居リマスガ、彼此權衡ヲ失スルヤウニナリハシナイカト思フ、其邊ノ區別ハドウナツテ居
リマスガ

○政府委員(野中清君) 此所ノ帽子用裏革ノ模造革ト申シマスノハ、特ニ帽子ノ
裏革ニ直チニ付ケルヤウニ出來テ來タモノヲ云フ、若シサウデアリマセヌケレバ、他ノ革ノ所
ヘ入レル此率ガ少シ廉イノデアリマスガ、是ハ又一方カラ考ヘマスト、帽子ノ支那ヘ輸
出スル、ツレ等ニモ用井ル、多クハ輸出品ナドノ價格ノ廉イモノニドチラカト云フト模造
革ガ用井ラレル、其點カラ考ヘマシテモ強テ高クスル必要ガナイト云フ考デアリマス、此
所ニ紙若クハ布デ造ツタモノヲ革ノ部類ニ入レテ置クノハ具合ガ惡イヤウデアアルト云フ
御考モ起ルデアリマセウガ、既ニ前ニ申シマシタヤウニ、帽子ニ直チニ付ケルヤウニ出來テ來
タ革デゴザイマスカラ、ツレヲ革布デ他ノ項目ヲ分ケテ取りマストヨリハ、此所ニ一緒ニ合
セテ置クガ便宜デアリマスカラ、合セテ置イタノデアリマス

○森田勇次郎君 六十九ノ毛皮ト云フ方ハ、革ヲ造ル原料トシテ輸入スル品物デア
リマセウガ、綿羊皮山羊皮共ニ四割ト云フコトニナツテ居ッテ、之ヲ鞣シタ革ノ方ハ概ネ
二割ト半分ニナツテ居リマスガ、原料ノ方ヲ高クシテ製品ノ方ヲ半分ニ致シタノハドウ云
フ譯ナシデゴザイマセウカ、大分毛皮ノ輸入モ金額ガ少カラヌヤウニ統計表見エテ居リ
マスガ、原料品トシテ輸入スルモノハ廉ク、製品ノ方ハ高クスルノガ當然デナイカト云フ
疑ヲ起シマス、御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御尤デゴザイマス、此所ニ入リマスノハ毛皮デアリマス、
毛ノ付テ居ル皮、臘虎ノ皮トカ、虎ノ皮、豹ノ皮ナント云フノガ毛皮ノ一ノ「其ノ他」ト
云フ中ニ入リマス、毛ノ付タ毛ヲ用井ル毛皮デアリマスカラ、是ハ或ハ其外ノ原料ニモナ
ルモノモ多少アリマス、アリマスケレドモ多クハ所謂毛皮デ其儘使ヒマス、餘程高價ナ品物
ガ二ノ方ニハ入リマス、一ノ方ハ二ト違ヒマシテ綿羊皮、山羊皮ト云フノハ是ハ人力ノ
蹴込ノ所ニ數クヤウナ毛皮、綿羊皮、山羊皮デゴザイマス、是ハ値ノサウ高クナイモ
ノデゴザイマス、サウ云フ趣意デ、此方ハ毛皮デアリマスケレドモ四割五割、斯ウ云フ高
イ率ニ致シマシタ

○淺羽靖君 チョット伺ヒマスガ、此農商務省ノ豚ヲ獎勵ナサル趣意ハ分ッテ居リマス
ガ、豚ノ身體ノ取扱一稅法ニ於テイロノ、ニナツテ居ルヤウニ思フ、ト云フモノハ豚ノ
皮ハ二割、所デ吾々ガ「ツ」ブラッシュ「ヲ」買フト七圓モスルト云フヤウナ高イ「ブラッシュ」ハ
豚ノ毛ガ主デアアル、百斤ガ八百圓モ九百圓モスルヤウニ本員ハ思ッテ居ル、豚ノ毛ハ百
斤ニ付テ千圓近イモノガアルカト思ヘバ、廉イモノハ百斤ニ付テ五十圓位ナモノガアルヤ

ウニ思ッテ居ル、然ルニ皮ノ方ハ二割稅ヲ課シテアツテ、サウシテ澤山金ノ儲カルモノ方デ
ハ無稅ニナツテ居ル、其他獸ノ蹄、豚ノ蹄ナドモ皆細工ニナル、楊子ノ骨ニモナル、豚ノ
身體ハ何モカモ金ニナルヤウニ思ッテ居ル、以上ハ政府ノ課稅上ニ於テモ、農商務省ノ
方針ト一様ニ出テテ之ヲ發達シタナラバ宜シイノニ、何カ豚ノ身體ノ中デ蹄ガ無稅デア
ル、毛ハ無稅デアアル、皮ハ二割ヲ取ル、豚ノ身體ヲ幾ツモ區別ヲナサレテ居ルコトハ分ラナ
イ、終始一貫シテ居ルナラバ誠ニ満足ヲ致シマスガ、ドウモサツバリ豚ノ主義ガ分ラナイ故
ニ之ヲ一ツ伺ヒタイ、是ハナヤノ大變ナ關係デス甚ダ豚ノ待遇ガ可笑シイ(笑聲起ル)

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今淺羽君ノ御問デアリマスガ、豚ノ皮ハ二割ハヤ
ハリ他ノ牛ノ皮ナドト同様ナ使途アルモノデアリマスカラ、生ノ皮ガ參レバ五分、ツレ
ヲ鞣シタモノデ參レバ二割トシ、成ルベク鞣シタモノハ日本デ拵ヘル、生ノ皮ヲ入レテ鞣シ
タ皮ハ日本デ拵ヘルガ得策デアアルト云フノデ、稅率ヲ斯ウ云フ風ニ按排致シマシタ、ツレ
カラ豚ノ毛是ハ現在モ無稅ニナツテ居リマス、是ハ申上ケルマデモナク、豚ノ毛ハ「ブラッ
シュ」ノ大切ナ原料デアリマス、今日デハナカノ澤山歐羅巴ニモ出テ往ク、サウ云フ
出品ノ重要ナル原料品デアリマス、サウシテ此豚ノ毛ガ日本デ澤山ニ取レ、バ宜シイノデ
アリマスガ、ツレガナカノ「取レナイ、サウ云フ關係ヲ以テ輸出品ノ原料トナルモノデ、日
本ニサウ十分ナイト云フ關係ヲ以テ、是ハ無稅トナツテ居リマス、ツレカラ豚ノ蹄、筋是モ
ヤハリ原料品デアリマシテ、イロノ、細工ニ用井ラレル、サウ云フ理由ヲ以テ此稅率ハ
按排シテアルモノト御承知ヲ願ヒタイ

○小川平吉君 唯今淺羽君カラ豚ヲ一頭ニ扱ハナイ、首尾一貫シナイト云フ御問ガ
アリマシタガ、今ノ說明ニ依レバ豚ノ毛ト蹄ト筋ノヤウナモノハ輸出品ノ原料ニナルカラ
無稅ニスルト云フ御説デアッタガ、ツレハ能ク分リマシタ、サウスルト先刻私ガ御尋ネシタ牛
ノ皮ハヤハリ輸出品ノ原料ニセラレタメニ入ッテ來ルノデアアル、何故ニ牛ノ皮ハ製造品
ノ原料ニ用井ルケレドモ稅ヲ掛ケル、豚ノ毛ヤ蹄ハ稅ヲ掛ケナイカト云フコトヲ御尋ネス
ル是ガ第一、第二ニ農商務省ノ政府委員ニ御尋ラシタイ、農商務省ハ淺羽君モ言ハレ
ル通り、豚ヲ大變ニ保護スル御方針ダト云フ、果シテ然ラバ牛ノ皮ハ五分ノ稅ヲ掛ケレ
バ牛ノ直段ガ上ルカラ、掛ケルト云フナラ何故ニ豚ノ毛ヤ蹄ニ稅ヲ掛ケテ豚ノ直段
ヲ上ゲナイカ、豚ト牛トノ間ニ何等ノ區別ガアツテ、何故ニ豚ニ最モ厚クシテ牛ニ薄キヤ、
豚ト牛ノ厚薄如何ト云フコトヲ御尋ネシタイ、若シ牛ノ方ニ五分ノ稅ヲ掛ケテ牛ガ發達
スルナラバ、豚ニ稅ヲ掛ケレバ豚モ發達シナケレバナラヌ、ツレヲ厚薄アル御取扱ヒヲナサ
ルハ如何、或ハ豚ノ皮ト牛ノ皮ノ厚サニ比例スルノデアリマスカ(笑聲起ル)

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 先刻豚ノ蹄ヲ細工物ト云フコトヲ申上ゲマシタガ、ツレ
ハ間違デアリマスカラ取消シマス——唯今委員長カラ御問デアリマスガ、牛ノ皮ハ毛
皮トシテハ四十一年ニ百萬圓、生ノ皮ガ四千圓革ガ二十七萬圓、コンナモノデアリマス
○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ皮トシテハ牛ノ方モ豚ノ方モヤハリ五分ノ稅ニナツ
テ居リマス、毛ノ方ニ至ッテ、何故ニ皮ヲサウ云フ風ニスルナラバ毛モ蹄モ同様ニヤラヌ
カト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、成程毛モ蹄モ餘程關係ハアリマスガ、一番大事ナモノ
ハ皮デアリマス、皮ニ依ルコトハ據ナイ次第ト思ヒマスガ、豚ノ毛ハ「ブラッシュ」トシテ外
國ヘ出シマスガ、是ハ餘リ長クナイ、ドウシテモヤハリ餘所カラ入レタモノデナイト、歐羅巴

ナリ其他外國へ出ス「ブラツシユ」ノ原料トシテハ良イ方デアリマセヌ、從テツレマデモ一切保護スル程ノコトモナカラウト云フ、要スルニ程度論デアリマス、程度ノ上カラ云フト、皮ハ少シク重要デアルガ、毛ナリ或ハ蹄ナリハ是モ理窟カラ言ヘバ多少ノ影響アルコトハ免カレヌデアリマセウガ、其程度タルヤ極メテ微々タルモノデアリマスカラ、強テ一定ノ法ニ據ラナケレバナラヌモノデモナカラウト云フノデ、斯ウ云フ具合ニナツタデアリマス

○委員長(野田卯太郎君) 四類ハモウ宜イトシテ五類ニ進ミマサウ——「チヨット其間ニ報告ヲ致シマスガ、淺草區ノ元鳥越町一番地竹内工場竹内彦久、渡邊鉦藏ト云フ人カラ、委員會ニ請願デモアリマセヌガ手紙ガ來テ居リマス、」ベ「尖ノ輸入稅ガ今度下ルト云フコトデアル、少ナクナルト云フコトデアル、是ハ五年間延期シテ吳レロト云フヤウナ趣意デアリマス、」ベ「尖モ此處ニ來テ居リマスカラドウゾ御覽ニナルヤウニ、サウ云フ書面ガ來テ居リマス、」委員會御中「トアリマスカラ御披露シテ置キマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 第五類ニ付テ大體ノ說明ヲ致シテ置キマス、是モ現行ノ分類ト大體分類ハ同ジデアリマス、併ナガラ中ニハ多少稅率ニ制限ヲ致シタモノガアリマス、其内一番初メカラアリマス植物性ノ揮發油ニハ從來一割ノ稅率ヲ掛ケテ居ッタデアリマスガ、芳香性ノ揮發油ノ如キモノハ天候ノ關係上殆ド日本デハ出來ナイモノデアリマス、サウシテ此物ハ各種ノ輸出品ノ製造ノ原料ニナリマス、サウ云フ關係ガアルモノデアリマスカラ、是ハ無稅ト致シマシタ、ソレカラ其次ニ說明ヲ申上ゲマスノハ「オリブ」油、是ハ一割五分ヲ五分ニ減シマシタ、是ハ前回戻稅ノコトヲ申上ゲルトキ申上ゲタ通りデアリマシテ、唯今デハ戻稅ヲシテ居ルノヲ將來廢シマシテ五分ニ下ゲテ將來戻稅ヲ廢スト、斯ウ云フタメニ五分ニ減シマシタ、オレフ「油ハ日本デハ殆ト出來ナイトシテアリマス、ソレカラ百十二ノ礦油、是ハ現行通りデアリマシテ變テ居リマセヌ、先ヅ大體左様ナコトデアリマシテ、他ハ御質問ニ依ッテ御答致シマス

○山本悌二郎君 我ハ御尋ネ致シタイノハ百十二ノ礦油ノコトニ付キマシテデス、此中デ燃料ニ供スルトコロノ重油、ソレハ原油カラシテ石油ヲ採タトコロノ殘リノ極メテ比重ノ重イ油デ、各國ニ於テ燃料トシテ工業用重油トシテ多ク使用サレルトコロノモノデアアル、ソレハ此百十二ノ一ノ甲乙丙ノ三屬シテ居ルヤウデアリマスガ、是ニ一割ノ從價ヨリ算出シテ、百斤ニ付テ一圓二錢ト云フ稅ガ掛ッテ居ルヤウデアリマスガ、元來此日本ニ於キマシテハ、海軍ヲ除クノ外ハ唯今マデハ此重油ヲ燃料トシテ使フト云フコトハ餘リ行ハレテ居リマセヌデアリマシタガ、ソレハ何故ニ行ハレテ居ラナイカト云フト、其必要ガナイデハナイ、大ニ必要ガアル、ソレハドウ云フ方面ニアルカト申シマスルト、此主トシテ荒イ材料ヲ原料トシテ製造スルトコロノ工業、其製造ヲ其原料カラシテ此製造品ヲ取ッテ、其殘リノモノヲ燃料ニ供シテ居ル工場ニ於テ多ク此補助燃料トシテ重油ヲ用井ル必要ガアル、例ヘバ製麻工場ノ如キモノ、或ハ初摺工場ニ於キマシテハ、麻ヲ取ッタ麻殻ヲ燃料ニシテ居ルガ、又初摺工場ニ於テハ初摺燃料トシテ居ルケレドモ、時々火力ニ不足ヲ生ズルノデ外ノ燃料ヲ以テ之ヲ補助シナケレバナラヌケレドモ、元來初トカ、麻トカ、麻殻トカ云フモノヲ焚ク裝置ニ出來テ居リマス故ニ、石炭ヲ焚クコトハ出來ナイ、石炭ヲ焚クニハ別ニ裝置ヲ要スカラ、止ムヲ得ズ非常ニ高價ノ薪ヲ使ッテ居ルト云フヤウナ有様デアアル、是等ノ場合ニ於テ若モ重油ヲ代用スルコトガ出來マスレバ餘程廉ク上ガ

ルト云フコトニナル、此種類ノ工業ハ決シテ製麻工場、竝ニ初摺工場ノミニ限ラズシテ、多々外ニモアルノデゴザイマスガ、如何セン唯今ノコロデハ此重油ト云フモノガ第一供給ガ足ラナイ、ソレデアアルカラシテ之ヲ焚カズシテ置クコトハ、必要ガナイノデナクテ、必要ハアルガ、第一供給ガ足リナイシ、第二ニハ石炭ガ高イカラ焚カナイト斯ウ云フコトニアナツテ居ル、デ海軍ノ如キハ非常ニ之ヲ使用スルノデアリマスカレドモ、日本デ出來ルトコロノモノ、供給ハ到底之ヲ充タスコトハ出來ナイ、現ニ斯ウ云フ改正案ニモアル通り、海軍デ用井テ居ルトコロノ重油ト云フモノハ無稅ニスルト云フコトニナツテ居ル話デアル、ソコデ若モ是ガ稅金ガ低クナリマスレバ外國カラシテ、外國ノ重油ヲ輸入シテ來テモ、薪ヲ焚クヨリハ幾ラカ廉ク附クト云フ算盤ガ出テ參リマス、ソコヘマア此稅金ガ掛ッテ居ル、稅金ヲ加算シテ見マスルト云フト、薪ヲ焚クヨリハ宜イ計算ニナリマセヌカラ、已ムヲ得ズ今日ノコロデハ此重油ヲ用井テ居ラヌ、斯ウ云フ有様ニナツテ居リマスガ、然ラバ若シ此稅金ヲ除イタナラバ——免除スルコトニナツタナラバ、一面ニ於テハ外國ノ重油ヲ輸入シテ、サウシテ此特殊ノ工業ノ便利ヲ圖ルコトガ出來ルガ、併ナガラ其代リニ日本ノ石油業者ニ打撃ヲ被ラシムルヤウナコトガアリハシナイカ、又ハ此石炭トノ競争ヲ生ジテ、石炭業者ニ多少ノ打撃ヲ與ヘルコトガアリハシナイカト云フヤウナ心配ハナイコトハナイカモ知レマセヌガ、ソレハ唯今ノコロデハ先ヅ杞憂ニ屬スルト云フテ差支ナイト思フ、重油ニハ特殊ノ工業ニ限ッテ用井ラレルモノデアッテ、石炭ヲ焚クコトコロノ工業ニ代用スル譯デハナイ、現在初トカ麻殻トカ云フモノヲ焚イテ、サウシテ尙火力ノ足りナイ場合ニ焚クノデ、而モ其場合ニハ石炭デハイケンナイノデ、重油ガ今日新ノ代リニナツタト云フテモ、其タメニ石炭ノ區域ヲ侵スコトハ毫モナイ、ソレカラ生産ノ側デ申シマス、唯今ノコロデハ越後地方デ生ズルトコロノ重油ト云フモノハ悉ク其工場ノ——石油工場ノ燃料ニ、自分ノ燃料ニ供シテ、サウシテ僅ニ餘ルトコロノモノハ鐵道會社若シクハ極メテ少量デアルガ海軍省アタリニ納メテ居ルト云フ位ノコトデ、ナカノ以テ全體ニ供給スルト云フコトハ唯今ノコロデハナツテ居ラナイ、サウシテ外國ノ重油ヲ入レテ來マスニハ、一面ニ於テ一圓五十錢位ノ運搬費ガ掛リマスノデゴザイマスカラ、到底此輸入稅ノ有ル無シニ拘ラズ、外國油ト云フモノガ日本ノ重油ヲ壓迫スルト云フヤウナコトハナラヌサウデアアル、此事ニ付キマシテハ越後地方ノ當業者ノ話モ聞イテ見マシタガ、重油ニ關稅ヲ置クノ置カヌト云フコトハ土臺生産業者ノ側カラ見テ問題ニナラナイト云フコトヲ申シテ居リマス、デ此ノ如キ狀態デアルニモ拘ラズ、此處ニハ稅ヲ掛ケルコトニナツテ居リマスノハ甚ダ穩ナラヌヤウニ私共ハ考ヘマス、併シ之ニ付キマシテハ、或ハ此同ジ重油ノ中ニモ、機械油ナドニモ使用サレルモノガアルカラ、ソレト區別ハムツカシイト云ノ御考ヘガアルカモ知レヌガ、ソレニハ面倒カモ知レヌガ、現ニ此政府カラシテ來テ居リマスルトコロノ參考書ニ據リマシテ見マシテモ、英領印度ノ如キ華氏百五十度以上ノ引火點ヲ有シ、且專ラ燃料ニ使用スベク更ニ之ヲ満足ニ云々、斯ウ云フコトデ特別ニ燃料ニ供スル重油ト云フモノヲ稅率上ニ於テ區別シテ居ル、ガカラシテ之ヲ區別セント欲スレド區別出來ナイコトデハナイト考ヘル、ソコデ唯政府ノ之ニ稅金ヲ課シテ居ルト云フコトハ、從來此ノ如クナツテ居ッタカラシテ斯ウシテ居ルノデアアル、又到底日本ノ重油ハ產出ト云フモノハ極メテ少量ノモノデアッテ、格別問題ニスル程ノ價值ノナイモノデアアルカラシテ、先ヅ從來ノ通

リニシテ置イタト云フヤウナ輕イ意味ノモノデアルカ、ソレトモドウシテモ是ニハ稅ヲ課シテ置カナケレバナラヌト云フ別ニ深キ他ニ理由ガアルカト云フコトヲ伺ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 山本君ノ礦油ニ付テノ御問デアリマスガ、此原油ノ二ノ頁、茲三百斤一圓二二三錢ノ課稅ヲ致サウト云フ品物ハ、主トシテ機械油ガ是ニ出テ居ルデアリマス、機械ニ使ヒマス油デアリマス、ヤハリ原油カラ製造致シマスストコロノ機械油ガ百斤六圓八十錢位スルモノガ、主ニ是ハ入リマス、併シ同時ニ山本君ノ御尋ノ如ク比重重「コンマ」八七五以上ノモノデアリマス、二使ヒマス油モ外國カラ輸入シテ參レバヤハリ百斤一圓二二三錢ノ稅ヲ掛ケルノデス、機械油ハ製造ニ大分生産費用ノ掛ッテ居ルモノデアル、燃料ノ重油ハソレニ較ブレバ値打ハ廉イモノデアル、其兩者ヲ丙其他ト云フ中ニ一括シテ、高イ方ノ稅率ヲ課スルト云フコトハ甚ダ不當ノ如ク二見エ

カ知レマセヌガ、此點ハ餘程先年研究致シマシテ、到底比重トカ、引火點トカ、唯今外國ノ例ノ御話ガゴザイマシタガ、引火點ナドト云フコトニ於テ區別ノ出來ヌモノデアルト云フコトヲ十分研究致シマシタ、ソレデ此稅率ガ三十九年ニ極メタノデス、是ガ若シ機械油ト燃料ニスル重油ト、輕便ニ引分ケルコトガ出來レバ、之ヲ相當區分スルコトモ決シテ惡ルクハナイト思ヒマスガ、併シ是迄ノ研究デハ到底其區別ガ出來ナイ、比重ヲ以テシテモ、引火點ヲ以テシテモ、十分ナル區別ガ出來マセヌ、ソレノミナラズ、内地ノ油ノ製造業者ハ稅ハ廉クテモ宜イト云フ意見ダト云フ御説デアリマスガ、私共マダ其點ニ付テハ聞イタコトハアリマセヌ、試ニ茲ニ新潟縣ノ油ノ產額ヲ申シテ見マス、機械油ト云フノハ四十一年ニ百三十萬圓出來テ居リマス、ソレカラ重油ト云フ名前ガアリマス、是ハ燃料ハカリデアリカハ知リマセヌガ、是ガ百三十七萬圓、斯ウ云フ風デ、新潟縣モ地方ニ依ッテ、原油ノ性質ニ依ッテ、石炭油即チ「ランブ」ニ使フ油ヲ製造スルニ大變都合ノ宜イ原油ヲ出ス處ト、又地方ニ依ッテハ礦油分ハ至ッテ少イ、而シテ他ノ成分ニ富テ居ル良イ油ヲ出ス地方モアリマスカラ、一概ニ見ル譯ニキマセヌ、サウ云フ譯デ政府ノ考デハ、單ニ三十九年ニ極メタモノデ間モナイカラ動カサヌト云フ趣意バカリデアリノデス、ヤハリ今日ノ外國カラ參ルトコロノ原油ノ狀況、内地ノ原油ノ生産ノ狀況等、今日ノ狀況ヲ能ク考ヘテ現行ノ稅率ハ別ニ動カサヌ方ガ宜イ、斯ウ云フ風ニ極メタ次第デアリマス

○山本悌二郎君 サウ致シマス、百二十三十萬圓ヲ燃料ノタメニ供サレル重油ガ越後ニ於テ生産テ居ルカラシテ、此稅金ヲ取ルコトハ宜クナイ、斯ウ云フヤウナ御趣意ノヤウニ伺ヒマシタガ既ニ此外國ノ油ガ來ルノハ一面ニ於テ一圓二二三錢トカ一圓五十錢トカノ運送費ガ掛ルノデ、是ダケデハ外國ノ油ガコナラノ重油ニ競爭スル餘地ガナイト云フコトハ先刻モ申シタ次第デアリマスガ、所ガ尙此百數十萬圓ノ重油ヲ保護スル上ニ於テ是ダケノ稅金ヲ掛ケテ行カナケレバ、トモ外國ノ油ニ對シテ外國ノ重油ニ對シテ競爭ガ出來ヌト云フ御趣意ナンデスカ、若シ是ガ出來ルモノトスレバ——此稅金ガ無クモ優ニ立ッテ行クコトノ出來ルモノトスレバ、一面ニ於テ石油生産業者ノ利益ヲ害スルコトナクシテ、サウシテ一面ニ於テ工業者ニ多大ノ利便ヲ與ヘルコトガ出來ルコトナラノデアリマスカラ、此稅金カドウシテモ無クテハ越後ノ百二十三十萬ノ重油ガ立タヌト云フ見込デスカ、其見込ヲ伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 更ニ御答ヲ致シマス、百斤一圓二二三錢ノ稅ヲ燃料油ニ掛ケナケレバ、内地ノ製油業ニ惡影響ヲ及ボスト云フコトノミヲ私ハ主トシテ申サヌノデス、御承知ノ通り礦油ハ原油ノ比重ニ據リツレ、此處デ法定ノ區分ヲ致シマシテ、權衡ヲ見テ稅率ガ極メテアルノデ、其權衡ヲ破ルコトガ相當デアハルマイト云フコトヲ先刻申上ゲマシタノデ、此處ニアルトコロノ現行ノ稅率ハ從價デスレバ丙ハ二割ヲ押ヘテ居ル、二割デ有リマスガ、偶ニ此機械油ノ如キハ百斤六圓八十錢モ出マスカラ、ソレデ一圓二十何錢ト云フ高イ稅ガ掛ッテ來ル、是ガ適當ニ燃料ノ重油ト區別スル方法サヘ立テバ燃料重油ノ如キハ使用ノ方法ガ原料トナルベキモノデアリマスカラ、低クスルコトニハ異議ヲ持ッテ居リマセヌガ、如何セム其區別ガ立タナイト云フノデ、今日ノ現狀ヲ維持シテ居ルノデス

○山本悌二郎君 サウ致シマス、能ク分ッテ參リマシタガ、鈞合ト云フ御話デアリマシタガ、鈞合ノ上ノコトヲ申セバ、石炭ヲ無稅ニシテ居ル以上ハ無論燃料トシテ重油ヲ無稅ニスルノガ權衡ヲ得ルト思ヒマス、唯問題ノ歸著スルノハ此重油ノ中デ、機械油ニ使用サレルモノト、燃料ニ使用サレルモノトヲ區別スルノハ甚ダ難キガ故ニ、先ヅ此儘ニト云フニ過ギナイ、斯ウ云フ御話ニ伺ヒマシタガ、ソレハ先刻モ申シタ通り、是ハ既ニ外國ニ於テモ區別シテ居ル處ガアリマスガ、大藏省ノ政府委員ハソレハ研究ノ結果、外國デハヤッテ居ルガ、日本デハドウモヤリニクイト云フ御話デアリマスカラ、ソレハソレトシテ措イテ、假ニ其區分ト云フモノガ技術上ニ於テ甚ダ困難ナルモノト致シマシテモ、此製造工場ニ依ッテ、例ヘバ製麻工場、或ハ糊摺工場等ノ此機關ノ能力ハドレ位ノモノデアルカ、是ニ對シテ使用スル補助燃料ハ一年ノ間ニ何百石、何十石ト云フ見積リハ確ニ出來ルデアリマスカラ、サウ云フ方法ニ依ッテ、其能力ニ應ジテ何十石何百石マデ許ス、其分ニ對シテ免稅ヲスルト云フ取扱モ出來ヌコトハナカラウト思フ、是ハ一例デアリマス、ケレドモ、要スルニ考ヘテ見レバ此燃料重油ニ對シテ免稅ヲスルト云フコトハ必シモ絶對的ニ出來ヌコトハナイト考ヘルノデアリマスカラ、此點ニ付テハ尙政府委員ニ御考ヲシテ戴キタイト云フ希望ヲ私ハ述ベテ置キマス

○鷺田土三郎君 此九十五ニ付テ御尋ネシテ置キマスガ、政府委員ハ此芳香性揮發油ハ氣候ガ違フカラ出來ナイト云フコトデアルガ、如何ニモ是ハ日本デアハ出來ナイモノデアッテ、輸入ノ原料ニモナリ、輸出ノ原料ニモナリマセウガ、香水又ハ石鹼ニ使ハル、モノデアル、重モニ内地デ使ハル、モノデアル、デ香水等ハ近來益々多ク使ハレテ無暗ニ香水ヲ振撒クト云フ有様デアル、然ルニ此度無稅ニデモナリマスト、愈々香水ナルモノガ盛ニナッテ華奢ノ風習ヲ益々増長スルヤウナコトナリハシヤセヌカ、是ハモット重稅ニシタ方ガ宜イデアリカト考ヘル

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此芳香性揮發油ハ此對照表ニモ書イデアリマスガ、桂皮油何ヤト云フ油類デアリマス、デ斯ウ云フモノガ何ニ使ハレルカト云フ、御説ノ如ク石鹼ノ中ニ香ヒ付ケニ入レマストカ、其他種々ノ用途ガアリマス、勿論是ハ香水ナドノ原料ニモナリマスカラ、内地デ使ハレルモノモアルニハ相違ゴザイマセヌ、併ナガラ今日デハ清國ニ向ッテノ輸出品トナリマスト、石鹼其他化粧品用トカ、イロ／＼ノモノガナカ／＼多額ニ輸出スルヤウニナッテ居リマス、殊ニ石鹼ナドデ申シマス、石鹼ノ値打ト云フモノハ、大

體石鹼ニ用ユル香料ニ依ッテ値ガ變ル、即チ世間テ上等石鹼ト云ッテ高イノハソレダケ香
料ヲ餘計用井タノガ、香料以外ノ原料ト云フモノハ、ドノ石鹼モ大低同ジモノデアラス
云フ風デ今日幸ニ支那方面ニ是等ノ生産品ノ輸出ノ途ガ開ケテ居ルノニ、割合ニ高イ
稅ヲ負擔シテ居ルコロノ香料ヲ以テ石鹼ヲ製造シテ、支那方面ニ持ッテ參リマシテハ、
到底外國ノ物ト競争ガ出來ヌ、サウ云フコロハ大ニ注意スベキモノデアラウト考ヘテ、内
地ニ於テ多少香水、香油ナドニ使フコトハ使フケレドモ、專ラ輸出ノ便利ヲ計ル、斯ウ云
フ趣意カラ此原料品タル芳香性ノ揮發油ハ無稅ニ致シマシタ、斯ウ云フ次第デアリマス
○鷺田十三郎君 サウスルト、輸出品ニ使フ揮發油ト、内地テ香水ナドニ使ハレマス
揮發油ト一ツ統計ハ取ツタコトガアリマスガ、ソレカラモウ一ツ御尋ネ致シマスガ、此九
十七號蓖麻子油デ、一ハ罐入樽入又ハ壺入ノモノトシテ、一ハ其他トアリマスガ、其他
ト云フモノハドウ云フ品物ヲ指スノデアリマスガ、九十八號ノ阿列布油モ同ジク其他トア
リマスガ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) ドノ位内地用ニナッテ、ドノ位外國ニ輸出スルカト云フ
コトハチヨット此所ニ調ベテ持マセヌカラ、取調ベテ見マセウ、分リマスレバ御報告致シ
マス、ソレカラ蓖麻子油ノ一、二トシテ、一ノ其ノ他ト云フハ多ク蠟ニ入ッテ參マリシテ、
サウシテハ藥品ニ使ハレルノデアリマス、醫者ガ下劑ニ使フモノデアル、サウデゴザイマ
ス、ソレ故ニ藥品ハ大體二割デアリマスカラ、藥品ノ稅率同ジニ致シマス、ソレカラ阿列
布油ノ其他ハ是ハ西洋料理ニ使フ極ク値ノ高イモノデゴザイマス「サラダ」ナドヲ作リマス
トキニ使フモノデアリマス

○鷺田十三郎君 モウ一ツ、サウ致シマス、此蠟ニ入ルベキ品物ヲバ、樽ナリ壺ナリ
ニ入レテ來ル時ハ其稅率ハ凡ソ五分ノ一乃至七分ノ一ニナルト思ヒマスガ、ソレハドウナ
リマスガ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 蓖麻子油ノ如キモノハ藥品トシテ藥用ニスルモノデアリ
マスカラ、極ク精製シタモノデアリマス、阿列布油ノ如キモノハリ蠟ニ入レルモノハ精製シ
タモノデアリマス、是等ハ稅ヲ免レヤウトスレバ隨分出來ヌコトモナイノデアリマスガ、自ラ
其製造地ノ、生産地ノ製造會社トカ云フヤウナモノデ、商品トシテ定マッテ居ルモノデア
リマスカラ、隨テ其容物ヲ變ヘテ、稅率ヲ變更スルト云フコトハ是マデモ餘リ見タコトハ
アリマセヌデ、サウ云フ虞ハナカラウト思ヒマス

○太田清藏君 此百十四號「バラフィンワックス」是ニ付テチヨット御尋ネ致シマス、本
員ハ實ハ此「バラフィンワックス」ノ事ニ付テハ大分是マデ調ベテ、議會ニ向ッテモ段々意見
ヲ述べタコトモアリマシタガ、此改正案ニ出マシタ融解點攝氏四十二度ヲ超エザルモノハ
無稅トスト云フ現行法ト同ジ改正案ガアルノデ、此點ニ付テ私ハ此案ノ御説明ヲ詳シ
ク戴キタイト思フデアリマスガ、元ト此「バラフィン」ハ無稅ニナッタト云フコトハ、一番最
初此關稅ヲ實施サル、二十二年ノ一月ハ、是ハ五分ノ稅デアッタノデス、ソレガ三十二
年八月ニ遂ニ無稅トナッタノデアル、其際協定稅率モヤハリ五分デアル、此三十二年八
月ニ無稅ニナッタト云フ趣意ハドウ云フコトカト云フト、此「バラフィン」ナルモノハ燐寸ノ
原料ニ輸入スルモノデアラカラ、其燐寸業保護ノタメニ之ヲ無稅ニスルノデアルト云フ理
由ノ下ニ是ハ無稅ニサレタ譯デアル、所ガ其後段々其結果、即チ無稅ニナッタニ付テ、是

ガ内地ノ産業ニ及ボストコロハドウカト云フト、即チ日本ノ特有物產タルコロノ木蠟、
之ニ多大ノ影響ヲシテ來ルノデアル、其影響ハドウ云フ譯デアラカト云ヒマス、此「バラフ
イン」ナルモノハ融解點ガ極ク低イノデアリマスカラ、ソレニ此前ニアリマス「コロノ」
「スチアリン」ト云フモノハ、是ハ非常ニ質ガ固イノデ、即チ今日外國カラ輸入スルコロノ彼ノ西
洋蠟燭ト云フモノハ此「スチアリン」ヲ製造シタモノガ、即チ西洋蠟燭デアル、此「スチア
リン」ノ質ノ固イモノト、質ノ柔イ無稅ノ「バラフィンワックス」ト云フモノト混合シテ蠟燭
ヲ造ッテ需用ニ充タスト云フコトニナリマス、日本ノ木蠟ト云フモノハ是迄何ガ一
番需用カト云フト、先ヅ蠟燭ヨリ外ニ需用ノ途ガナイノデアル、漸ク近頃ニ至テ海外ニ
多少輸出モシテ居リマスガ、ソレハ產額ノ内凡ソ半分位ニ達スルヤ否ヤト云フ位デアリ
マス、以前ハ——隨分此「バラフィン」蠟燭即チ西洋蠟燭ノ出來ナイ前ハ全國一般ニハ
少ナイデスガ、重ニ九州四國ガ大部分デアル、此木蠟ト云フモノハ元トハ非常ニ產額デ
アッタノガ、年々此「バラフィン」ノ輸入シタツタ以來產額ガ減ズルト云フコトニナッテ來タ、
是迄ハ農家デ是ヲ副業トシテ居タノデアリマスケレドモ、價ガ段々高クナリ、殊ニ又木蠟ハ
愈々成熟シテ、ソレヲ取入ル、ト云フコトニ付テハ、人ノ手ヲ以テ之ヲ採取シナケレバナラ
ヌモノデアル、然ルニ其人ノ身體ハ漸々高クナルシ、一方木蠟ナルモノハ此「バラフィン」
ノ輸入ニ壓倒サレテ價ガ下ッテ來ルト云フタメニ、年々木蠟ト云フモノハ伐採シテシマッ
テ——詰ラナイ山畑ニアルノデアリマスカラ、蕎麥トカ何トカ云フ極ク收穫ノ少ナイモノデ
甘シジナケレバナラヌコトニナッテ來タノデアリマス、既ニ政府カラ參考書トシテ御廻シニナッ
テ居ルヤウニ、木蠟ノ產額ト云フモノハ明治三十一年ニハ三百五十四万七千ドレ程
デアル、四十年ニハ二百三十二万四千ドレ程ニ下ッテ居ル殆百二十万圓カラ統計
ノ上カラ見テモ下ッテ居ル、統計デハ是デアルガ、恐ラク實際ニ就テ見ルトコンナモノデハ
ナイ、福岡縣ノ調ベダケデモモットアラウト思ヒマス、假ニ此政府ノ參考書ヲ見マシテモ僅
カ十箇年ノ間ニ二百二十万圓カラ減額ヲシタノデアル、ソレデ私ハ先年其事情ヲ段々
訴ヘテ、之ヲ有稅ニシテ價ハナケレバナラヌト云フコトヲ主張シマシタケレドモ、其際政
府委員ノ御話デハ、ドウシテモ燐寸業保護ノタメニ是ハ有稅ニスルコトハ出來ヌト云フ
御話デアリマシタ、就テハ此燐寸業ニ使ッテ居ルモノハ輸入ニ對スル何分ヲ使ッテ居ルカ
ト云フコトヲ私ハ御調ベヲシテ戴キタイ、コチラニ輸入スルニ付テハ無稅トナッテ居ル、即
チ燐寸ノ原料ノタメニ無稅ニナッテ居リマスケレドモ、其燐寸ノ原料ニ使フモノハ僅デ、
其無稅ノモノヲ以テ蠟燭ヲ造ッテ、サウシテ蠟燭ノ需用ヲ害スルト云フコトニナッテ居リマ
スノデ、段々事情ヲ訴ヘマシタカラシテ、漸ク三十九年十月ニ百斤一圓三十錢ノ課稅
ヲサレタノデアル、是ハ四十二度ヲ超エザルモノ、即チ質ノ固イモノヲ以テ一圓三十錢ノ課稅
稅ヲ課セラレマシタガ、マデ此四十二度以內ノモノニ無稅ト云フコトノアル以上ハ、ヤハ
リ四十二度以內デ以テ輸入シテ、此「スチアリン」ト混合シテ蠟燭ヲ製造スルト云フコ
トハドウシテモ免レナイノデアリマス、ソレデ私ノ考ハ燐寸業ニ使フコトコロ「バラフィン」ハ
ドレ程デアルカ、其使フモノニ向ッテハ燐寸業保護ノタメニ戻稅ヲスレバ宜イ、ダカラシテド
ウカハ是ハ非共融解點云々ト云フコトヲ取除ケテ、總テ「其ノ他」ト云フ稅金ヲ課セラ
レルガ相當デアラウト思ヒマスガ、其邊ハ御調ベニナッテ此案ヲ御出シニナリマシタカ、果
シテサウトスレバ燐寸業ニハドレ程ノ輸入額ニ對シテ、ドレ程使用スルモノカト云フコトヲ

御尋ね致シマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今ノ木蠟其他ニ付テ太田君ノ御尋ニ答ヘマスガ、此問題ハ數年前カラ問題トナッテ居タノデアリマシテ、政府ニ於テハ大藏省又農商務省ニ於テ十分ニ研究致シマシタノデアリマス、ソコデ今回ノ改正案ニ出シマシタ所ヲ説明申上ゲマスト云フト、内地ノ木蠟ノ狀況ハ唯今太田君ガ御述べニナリマシタヤウナ狀況デアリマス、ソコデ今回ハ内外ノ蠟ノ關係ヲ能ク調ベマシテ、百十五ニ柏油、漆蠟及燭蠟——斯ウ云フノガアリマスハ即チ日本ノ木蠟ト相互ニ代用スルコトノ出來ルモノデアリマシテ、重ニ支那カラ入ルノデアリマス、是ニ向ッテ今回ニ割ヲ四割ニ致シマス、ソレカラ「パラフィンワックス」ノ御話ガアリマシタガ、是モ改正ヲ加ヘマシタ、現行ハ融解點攝氏五十度以内ノモノハ無稅ト致シマシタノヲ、四十二度未滿ノモノト云フコトニ致シマシテ、ツマリ燭寸ニ使ヒマス「パラフィンワックス」ノ區域ヲ縮メタノデアリマス、融解點八度下ゲマシタ、從ッテ四十二度ヲ超エザルモノデ分解致シマス「パラフィンワックス」ノ多クハ「其ノ他」ニ入ルコトニナッテ居リマス、「其ノ他」ト云フノハ蠟燭ニ使ハルノデアアル、其蠟燭ニナル「パラフィンワックス」ニ向ッテ今回ニ割——每百斤三圓四十五錢デ是モ稅ガ増シテアリマス、ソレカラモウ一ツ蠟燭又木蠟ト關係ノアリマスノハ「スチアリン」ト云フモノ——是ハ現行ノ一割ヲ二割ニ致シマス、斯様ニ各方面カラ内地ノ木蠟ト云フモノハ保護——保護ト云フト惡イデアリマスガ、所謂保護ヲシタノデアリマス、サウ一面、二面ニ面カラ内地ノ木蠟ニ向ッテハ研究ノ結果、各品ノ稅率ヲ適度ニ改正ヲ致シタノデアリマス、燭寸ニ使フ「パラフィン」ノ分量ト、其他ニ使フ分量ハドウカト云フ御尋デアリマスガ四十一一年ノ輸入額デ申シマス、合計ガ二百餘萬圓アリマス、其内六十餘萬圓ガ融解點五十度未滿ノモノデ、是ハ燭寸ニ使フ百四十二萬ナポト云フノガ五十度以上ノモノデ、是ハ蠟燭其他ニ使ヒマス、若シ此融解點ヲ四十二度デ分解ヲ致スコトニナリマスレバ、四十二度以上ノ輸入ノ額ハ又變ッテ來ルヤウニナラウト思ヒマス、大體サウ云フ譯デアリマス、内地ノ木蠟業ニ對シテ是位ノ程度ニ致セバ十分產業ヲ維持シテ行クコトガ出來ルダラウ、斯ウ云フ考デアリマス、簡單ニ申上ゲテ置キマス

○木村長君 香水ガ一割ノモノガ六割ニナリマシタノハ多分是ハ贅澤品デアルカラデアリマセウガ、ドウ云フ譯デスカ、チヨット伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 木村君ニ御答致シマス、是ハ贅澤品ト云フ意味モ勿論入ッテ居リマスケレドモ、普通ノ奢侈品ハ稅表ヲ御覽ニナリマスト五割ニ極ッテ居リマス、ソレニ一割加ヘテ六割ニナリマシタノハ、香水ノ中ニハ「アルコール」ガ入ッテ居ルカラ、酒精ノ稅率ヲ考ヘマシテ、是ニハ一割加ヘタノデアリマス

○木村長君 一體奢侈品ヲ五割位デ御止メニナッタノハドウ云フ譯デスカ、ブンブン香ノスル油ノヤウナモノハ十割モ二十割モ掛ケテ宜イノニ、砂糖ニハ四種糖ニ六割ヲ掛ケテ居リナガラ、奢侈品ニハ六割ト云フノハ鈞合トカ何トカ云フノデセウガ、ソレニハ何カ據處ガアルカ伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此稅表全體ヲ御覽下サルト、自ラ五分或ハ二分五厘位ノ開キヲ有チマシテ、五分七分五厘ト云フヤウニ進ンデ參リマス、唯非常ニ多クナッテ居リマスノハ特別ノ理由ヲ有ツタ煙草ガ二十五割五分トナッテ居リマス、ソレカラ「サッ

カリシ」其次ガ酒デアリマス、サウ云フ風ニ特別ノ理由ノアルモノハ五割モ十割モ掛ケテアリマス、ケレドモ其外ノモノハ大抵ノ程度ニ止メヌケレバナラヌ、香水ハ使用スル上ニ於テ一般ノ奢侈品ト別ニ變リハナイト思フ、故ニ格別ニ之ヲ高クスル法ハナイト思ヒマス

○木村長君 私ノ伺ヒマスノハ砂糖ノ如キハ五割ニナッテ居ル、然ルニ無クテモ構ハナイ奢侈品ヲ五割、六割位ニ止メタノハドウ云フノデアルカ、之ヲ伺ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 砂糖ニ付テハ特別ノ理由ノアルコトヲ申上ゲマシタ、香水ヲ使フコトガ何カ道德上惡ルイト云フノナレバ格別、ヤハリ香水ヲ使フノモ石鹼ヲ使フノモ別ニ變リナイト思フデ、之ニ止メタノデアリマス

○太田清藏君 簡單ニ伺ヒマスガ、成程幾ラカ木蠟ニ對シテハ保護ノ趣意ヲ以テ提案サレタト思ヒマスガ、四十二年度ノ五十度未滿ノモノ、輸入ガ四千六百何万デアリマスガ、全部燭寸業ニ使ッテ居リマスガ、幾ラ使ッテ居リマスガ、御尋ね致シマス、ソレカラ本年ノ案ニハ四十二度トアリマスガ、之ヲモウ十度位下ゲルコトガ出來マスガ、伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 今日ノトコロデハ五十度未滿ヲ以テ分界ト致シテ居リマスガ、段々調査致シテ見マス、五十度ノ近所モノデハ蠟燭ニ使ヘルト云フコトガ分ッタノデ、四十二度ニ下ゲルノガ適當デアルト云フコトニナリマシタ、之ヲ三十度トカ何トカ云フコトニシマスノハ相當デナカラウト思ヒマス、四十二度ガ適度デアリト考ヘテ居リマス

○委員長(野田卯太郎君) 第六類ニ移リマスガ、異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ第六類ニ移リマス

○秋岡義一君 參考書ニ付テ希望ヲ述べマスガ、政府カラ御同シニナッタノデモ分リマスガ、尙吾々が甲乙比較スル上ニ於テ至極便利デアルト思フカラ、或ハ六割ノ稅率ノモノハ是々デアアル、五割ノハ是々ト云フヤウニ割合ヲ主ニシテ、ソレニ品名ヲ書イタ參考書ヲ回シテ貫ヒタイ、サウスルト甲乙ノ比較ヲ見ルニ餘程便利デアラウト思フ

○綾部惣兵衛君 今日ハ是デ終リニ致シタイト思ヒマスガ……

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○委員長(野田卯太郎君) ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ正十時ニ御出ヲ願ヒマス

午後三時八分散會

明治四十三年二月十七日印刷

明治四十三年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局